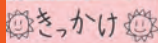


統計から見たやまなし

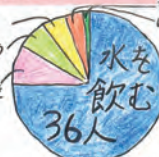
猛暑日続出!! 熱中症に警戒!!



毎日のようにニュースで「熱中症警戒アラート」が出ています。注意してください!とほどうされてはいます。そこで私は熱中症になっている人はどれくらいいるのか、みんなどんな熱中症にたいさくをしているのか、と思い、言ってみようと思いました。

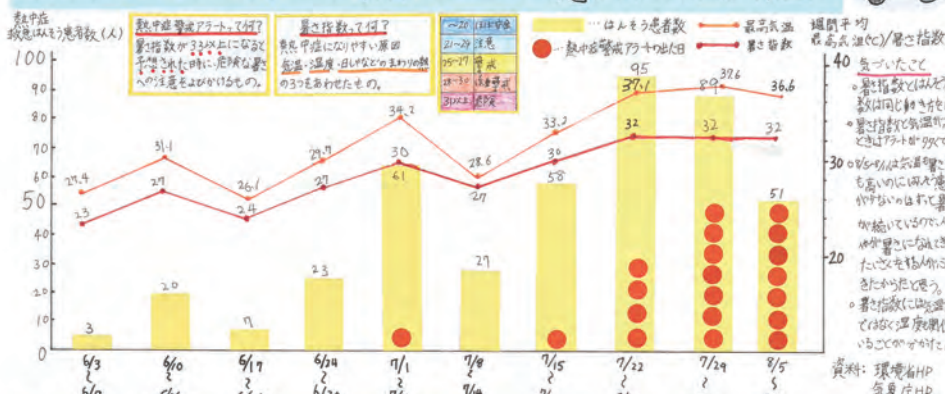
熱中症になったことはありますか?

たいさくは何をしていますか?



山梨学院小学校三年生50人アンケート結果 (2024年7月1日~12日)

2024年6月~8月の山梨県における熱中症 はんそう患者数と最高気温



熱中症にたいさくアイテムを使って外を歩いてみました。
7月晴れの日の朝9:00出発。近々バス停まで徒歩30分。

アイテム	出発前 体温	帰宅後 体温	不快スケール	感想 ハッパ
1日目 何もなし	36.0℃	36.8℃	☆☆☆☆	日光をささるもの がなくてつらかった。
2日目 せんぷうき	35.8℃	36.0℃	☆☆☆☆	つらい風がきて おもしろい。
3日目 クールネット	36.5℃	36.8℃	☆☆☆☆	首がつかなくて すずしかった。
4日目 ぼうし	36.2℃	36.3℃	☆☆☆☆	日光をささるもの がなくてつらかった。
5日目 ひんがし	36.4℃	36.8℃	☆☆☆☆	首をささるもの がなくてつらかった。
6日目 うちわ	36.8℃	36.9℃	☆☆☆☆	うしろでわいて おもしろい。
7日目 全部使う	36.3℃	36.4℃	☆☆☆☆	全てのアイテムを 使ってつらかった。

不快スケールとは...
自分が実際に歩いてみた感想を1~5の5段階で表したものです。

町の人を2日間で
100人ずつかんさつ!! 熱中症にたいさくしている!? していない?!



山梨県のシンボル

県の鳥 うぐいす



春を告げる鳥として親しみ愛される鳥で、他の鳥のひなを育てるという習性を持っているため「明朗と慈愛」を表しています。昭和39年6月制定

県の木 かえで



その葉は、秋、霜をうけて紅葉します。その様は「山々の男ぶり見よ甲斐の秋」(虚子)などによまれています。昭和41年9月制定

県の花 ふじざくら



きびしい富士の雪風に耐えて、つつましやかに咲く花は「和と忍耐」を表しています。昭和29年制定

県の獣 かもしか



高山のきびしい自然に耐えて生きているところが「忍耐・努力」を表しています。昭和39年6月制定

山梨県ロゴマーク



YAMANASHI

目次

山梨ってどんな県？	2
-----------	---

グラフでみるやまなし

自然・気象	4
人口	5
経済	7
事業所	8
工業	9
商業	11
農業	12
労働	13
物価	14
家計	15
福祉・医療	16
社会生活	17
教育	18
交通・通信・エネルギー	19
観光・国際交流	20
居住環境	21
災害・事故	22

統計グラフコンクール入賞作品集	23
-----------------	----

表紙の説明

「猛暑日続出!!熱中症に警戒!!!」

「第72回山梨県統計グラフコンクール」知事賞の
山梨学院小学校3年 鷹野 光凜さんの作品です。

山梨ってどんな県？

全国順位上位3以内の主なものを
分野別に掲載しました。

自然

■日照時間(年間)



令和5年度
全国3位 2,484.1時間

資料:統計でみる都道府県のすがた2025(総務省統計局)

文化・スポーツ

■図書館数(人口100万人当たり)



令和3年度
全国1位 65.8館

■多目的運動広場数(公共) (人口100万人当たり)



令和3年度
全国3位 162.7施設

資料:統計でみる都道府県のすがた2025(総務省統計局)

居住

■着工新設持ち家比率 (対着工新設住宅戸数)



令和5年度
全国1位 60.1%

■大型小売店数(人口10万人当たり)



令和3年度
全国1位 17.52店

■クリーニング所数 (人口10万人当たり)



令和4年度
全国3位 94.6所

資料:統計でみる都道府県のすがた2025(総務省統計局)

安全

■消防水利数(人口10万人当たり)



令和4年度
全国2位 3,838.8所

資料:統計でみる都道府県のすがた2025(総務省統計局)

労働

■高齢就業者割合 (65歳以上)(対65歳以上人口)



令和2年度
全国2位 29.8%

資料:統計でみる都道府県のすがた2025(総務省統計局)

健康・医療

■健康寿命

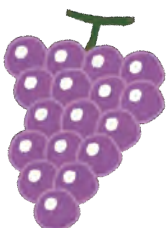


令和4年
男性全国3位 73.47年
女性全国4位(参考) 76.16年

資料:第4回健康日本21(第三次)推進専門委員会

農業

■ぶどう収穫量(年間)



令和5年
全国1位 41,700t

■もも収穫量(年間)



令和5年
全国1位 33,400t

■すもも収穫量(年間)



令和5年
全国1位 5,690t

資料:作物統計調査(農林水産省)

農 業

■農産物販売金額1位の部門別 農業経営体数構成比(果樹類)



令和2年
全国1位 67.7%

資料:農林業センサス(農林水産省)

工 業

■ワイナリー数



令和6年
全国1位 89事業所

資料:酒類製造業及び酒類卸売業の概況(国税庁)

■製成数量 日本ワイン



令和5年度
全国1位 4,278kl

■出荷額(年間) ミネラルウォーター



令和4年
全国1位 545億円

■出荷額(年間) 数値制御ロボット



令和4年
全国1位 2,960億円

■事業所数 貴金属・宝石製装身具製品製造業

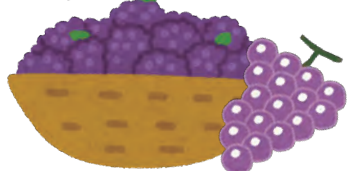


令和4年
全国1位 146事業所

資料:2023年経済構造実態調査製造業事業所調査(総務省・経済産業省)

家 計

■支出金額(1世帯当たり年間) ぶどう



令和3年～令和5年平均
全国1位 7,206円

■支出金額(1世帯当たり年間) あさり



令和3年～令和5年平均
全国1位 772円

■支出金額(1世帯当たり年間) まぐろ



令和3年～令和5年平均
全国2位 8,291円

資料:家計調査(二人以上の世帯)「食料支出金額」品目別の都道府県庁所在市及び政令指定都市ランキング(統計調査課)

■支出金額(1世帯当たり年間) 他の飲料のその他



令和3年～令和5年平均
全国2位 9,692円

■支出金額(1世帯当たり年間) 干しあじ



令和3年～令和5年平均
全国3位 1,138円

資料:家計調査(二人以上の世帯)「食料支出金額」品目別の都道府県庁所在市及び政令指定都市ランキング(統計調査課)

社会生活

■1日の食事時間

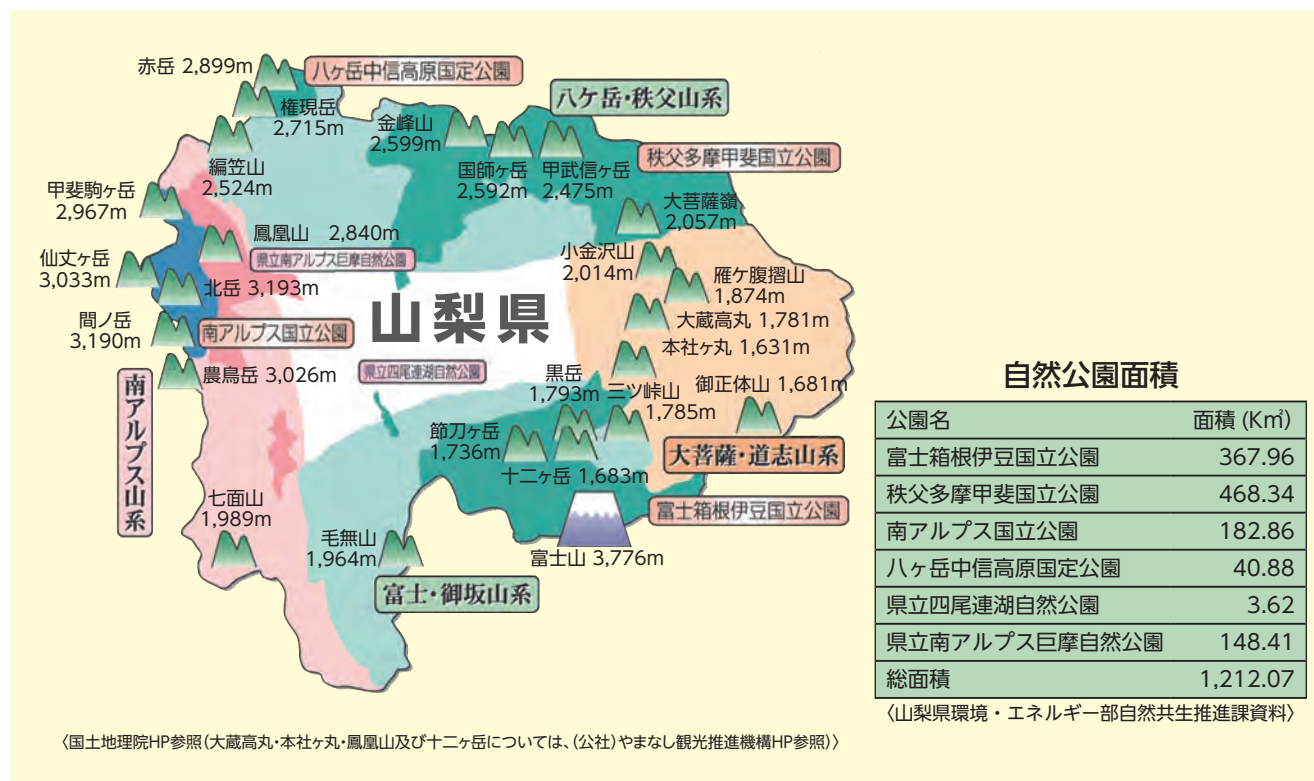


令和3年
全国1位 1時間45分

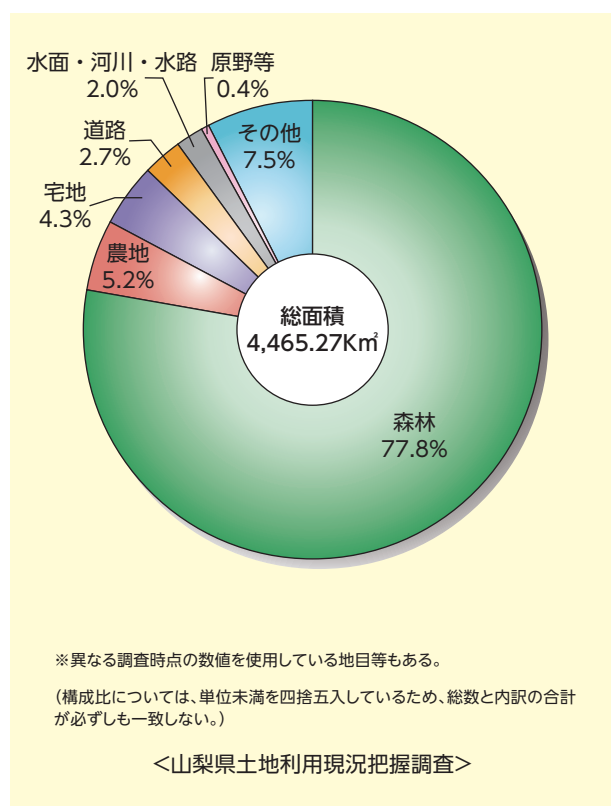
資料:令和3年 社会生活基本調査(総務省統計局)

グラフでみるやまなし 自然・気象

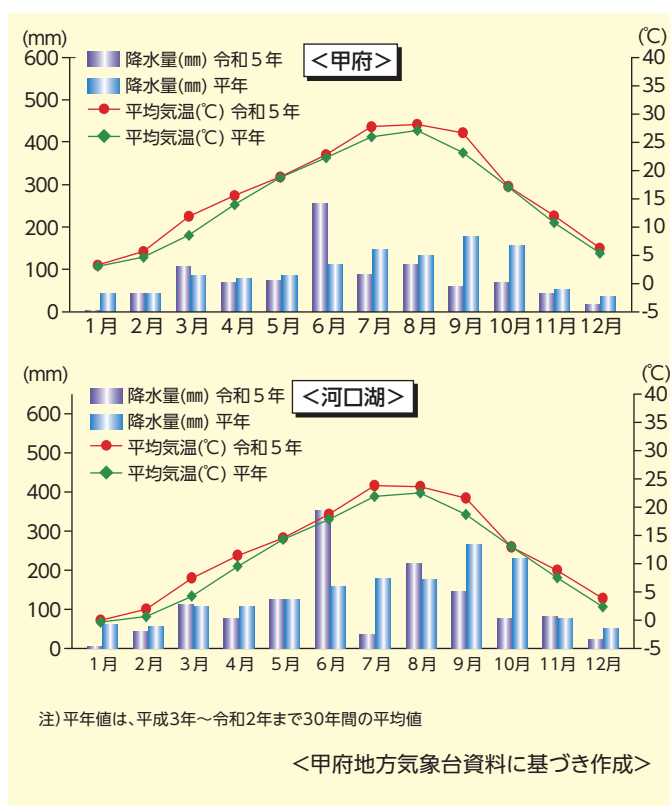
主な山梨百名山・自然公園面積



山梨県土地利用状況(令和5年10月1日)



月別平均気温と降水量(令和5年)

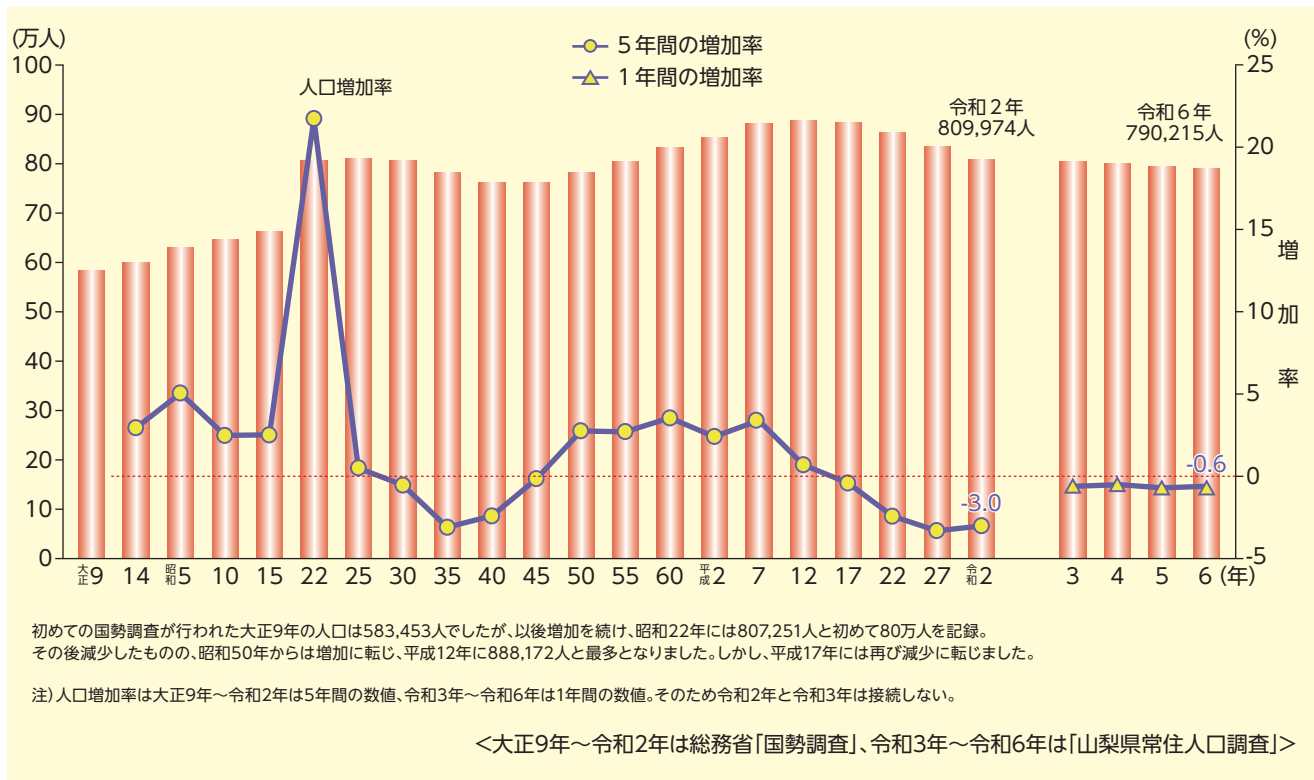


本県は、富士山をはじめ南アルプス、八ヶ岳、奥秩父などを擁する日本でも有数の山岳県ですが、これらの山々の中からハイキングを楽しめる身近な山から本格的な登山向きの山まで多種多様な山を選び「山梨百名山」として紹介しています。

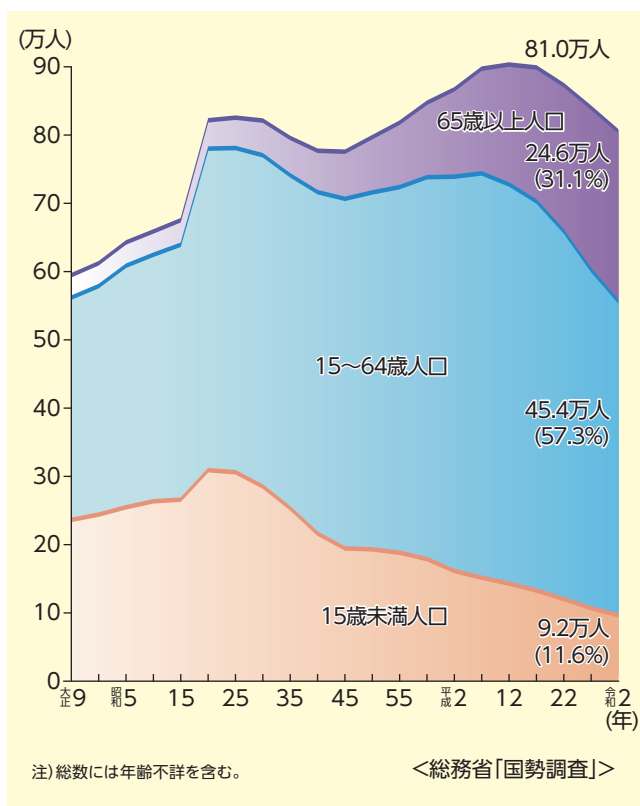
また、従来8月8日をやまなし「山の日」と定め、ふるさとの山や森を見つめ直し、その恩恵に感謝する日としてきました。平成28年からは8月11日が祝日「山の日」となり、山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する日となりました。

人口

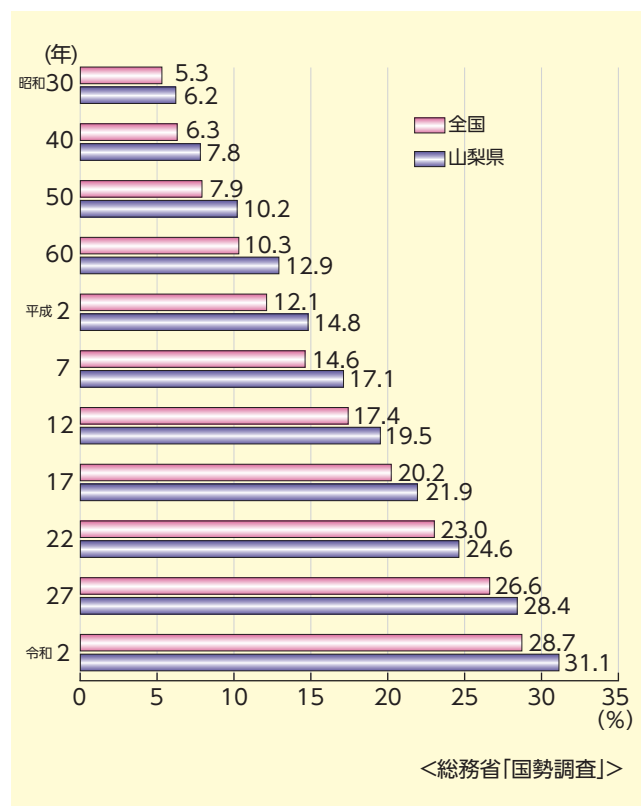
本県人口及び人口増加率の推移(大正9年～令和6年) (人口は各年10月1日現在)



年齢別人口の推移(大正9年～令和2年)



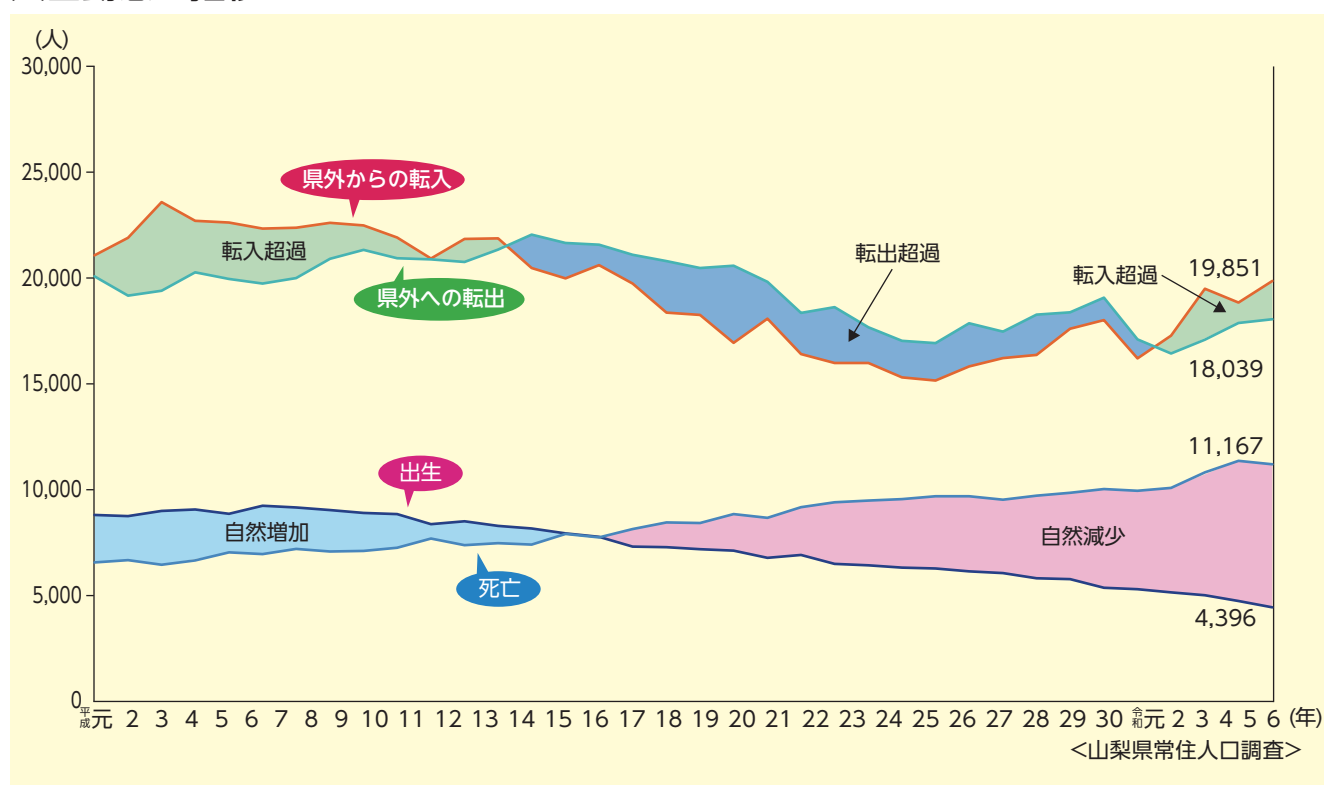
本県と全国の65歳以上人口割合の推移(昭和30年～令和2年)



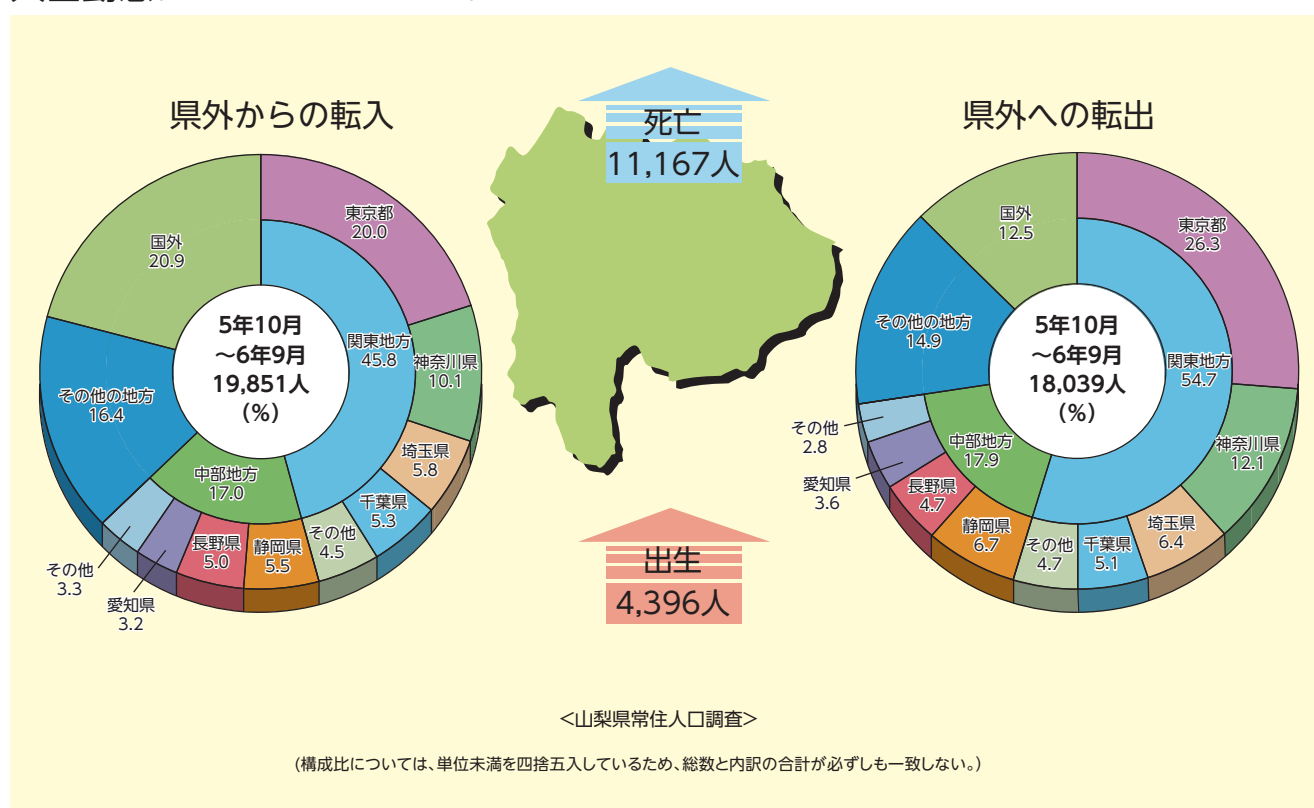
令和6年10月1日現在の人口は、79万215人となっています。

令和2年10月1日現在の人口を年齢別にみると、15歳未満人口9.2万人(11.6%)、15歳～64歳人口45.4万人(57.3%)、65歳以上人口24.6万人(31.1%)となっています。本県の65歳以上人口は、平成7年以降は15歳未満人口を上回ることとなり、令和2年では本県人口の4分の1を超えています。また、本県の65歳以上人口割合は、全国を上回る水準で推移しています。

人口動態の推移 (各年ともに前年10月1日～当年9月30日)

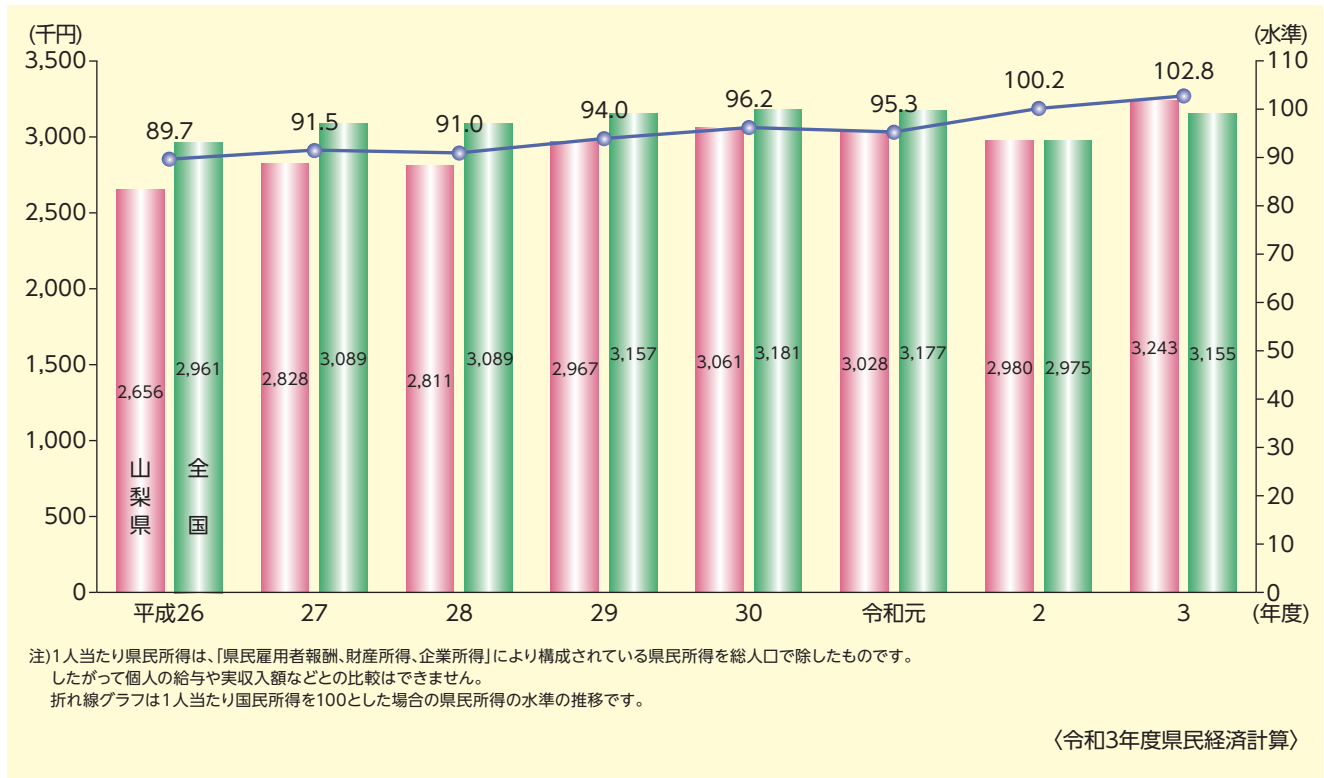


人口動態 (令和5年10月1日～6年9月末)

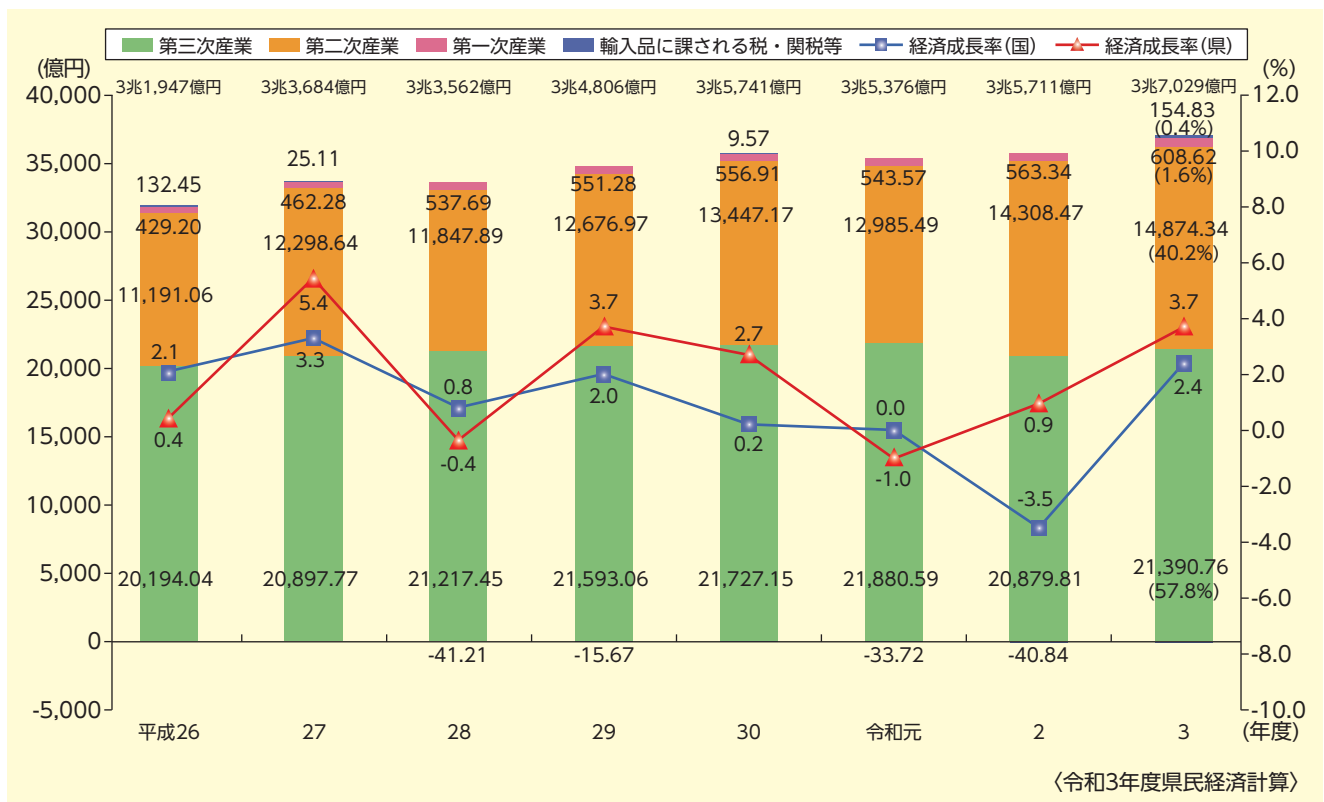


令和5年10月1日から令和6年9月30日までの人口の動きをみると、出生4,396人、死亡11,167人で、6,771人の自然減となっています。また、県外からの転入者は19,851人、転出者は18,039人で、1,812人の転入超過となっています。また、東京都、神奈川県の転入、転出が多くなっています。

1人当たり県(国)民所得と全国との水準の推移



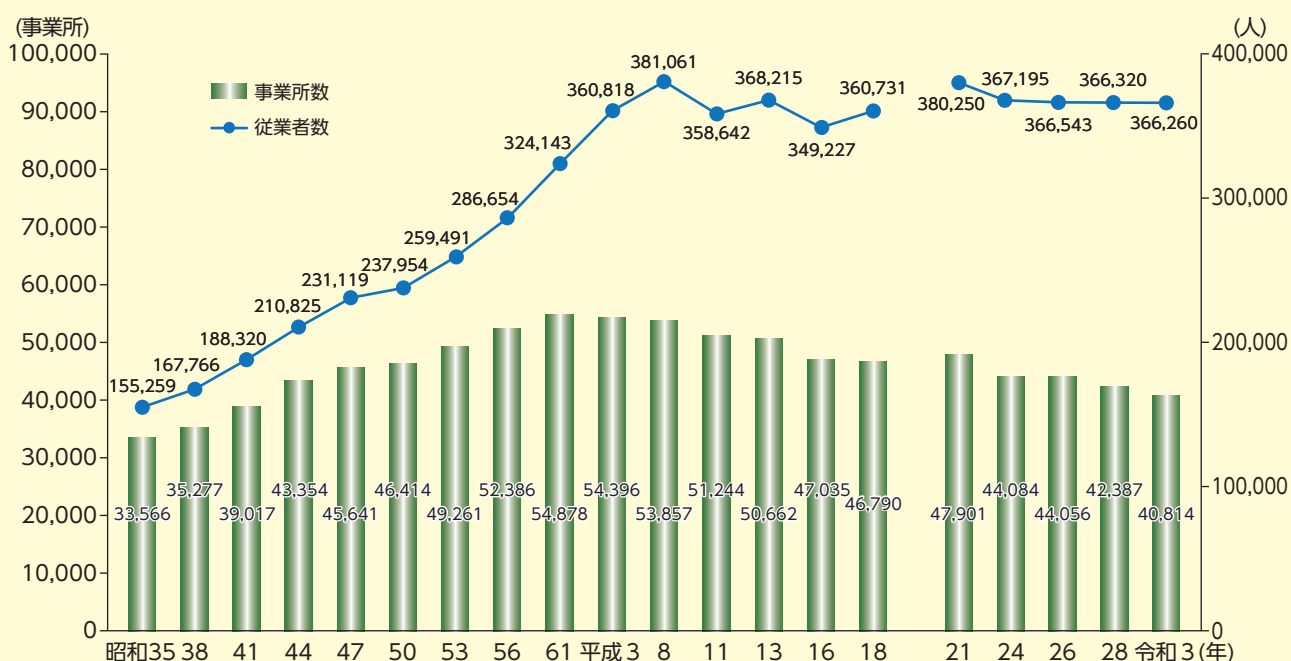
県内総生産の推移及び経済成長率の推移(名目)



令和3年度の県内総生産は、名目で3兆7,029億円で、前年度に比べて3.7%(1,318億円)の増加となりました。

1人当たり県民所得は3,243千円で、前年度に比べ26万3千円増加しました。また、1人当たり国民所得3,155千円を100とした水準は102.8となり、前年度に比べて2.6ポイント増加しました。

民営事業所数及び従業者数の推移



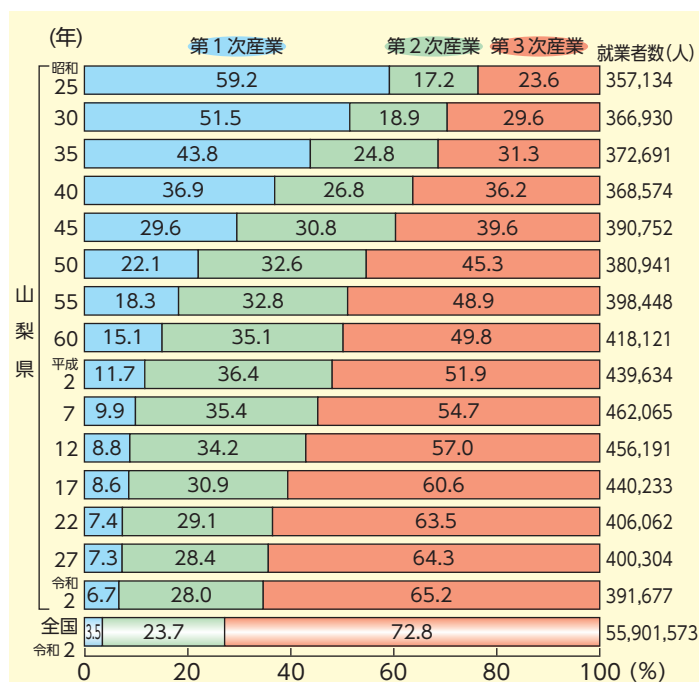
注) 事業内容等不詳事業所を除く。

平成21年において、調査手法の変更があったため、平成18年と平成21年は接続しない。

〈総務省「事業所・企業統計調査」〉

〈平成21年から「経済センサス」〉

産業別(3部門)就業者数(構成比)の推移

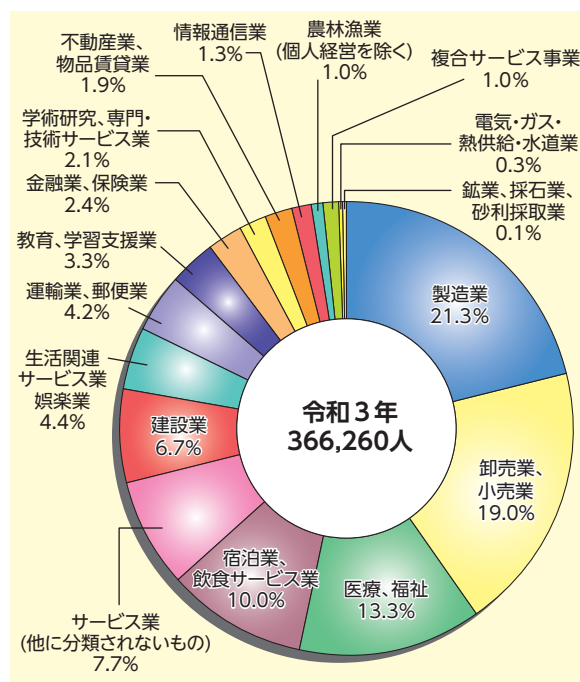


(構成比については、単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳の合計が必ずしも一致しない。)

注) 分類不能の産業を除く。昭和25年には、14歳就業者を含む。

〈総務省「国勢調査」〉

産業別従業者数構成比



(構成比については、単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳の合計が必ずしも一致しない。)

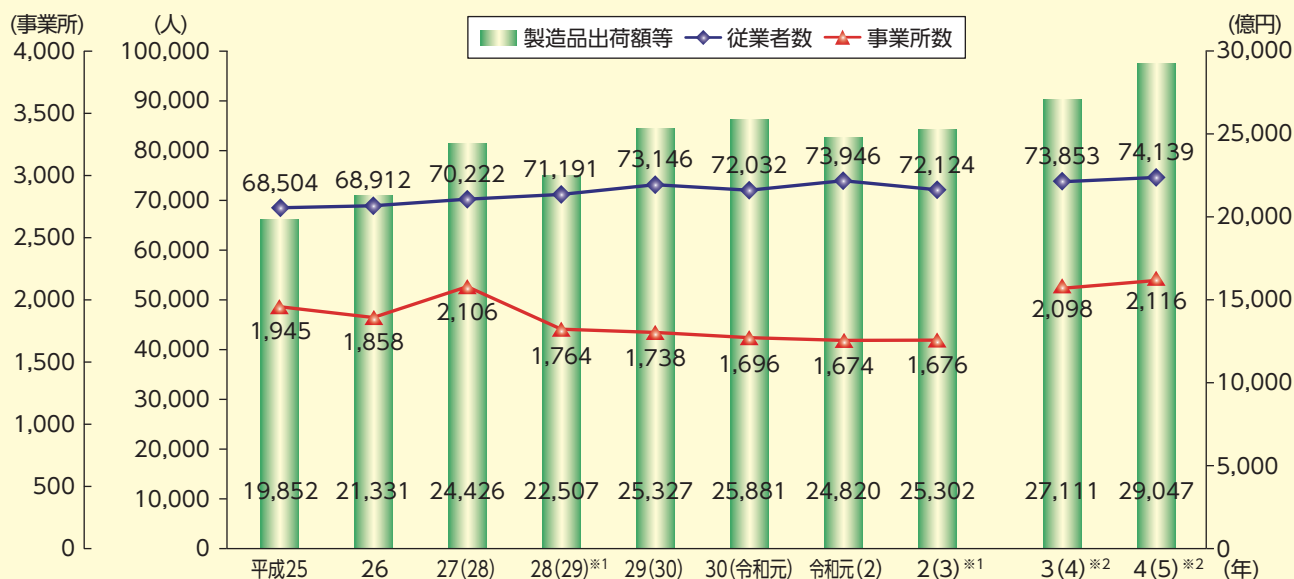
〈総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」〉

令和3年の事業所数は40,814事業所で、昭和61年までは増加してきましたが、その後減少しています。また、産業別従業者数構成比をみると、製造業21.3%、卸売業、小売業19.0%、医療、福祉13.3%の順となっています。

本県の産業別就業者数をみると、昭和25年は、第1次産業が全体の59.2%を占めていましたが、令和2年は、第1次産業は6.7%にまで減少し、この間に第3次産業が23.6%から65.2%へと増加しています。

工業

製造業における事業所数・従業者数・製造品出荷額等の推移



注) 27(28)以降の事業所数・従業者数については、()内の年次の数値である。

※1印については「経済センサス活動調査」、※2印については「経済構造実態調査製造業事業所調査」の数値である。

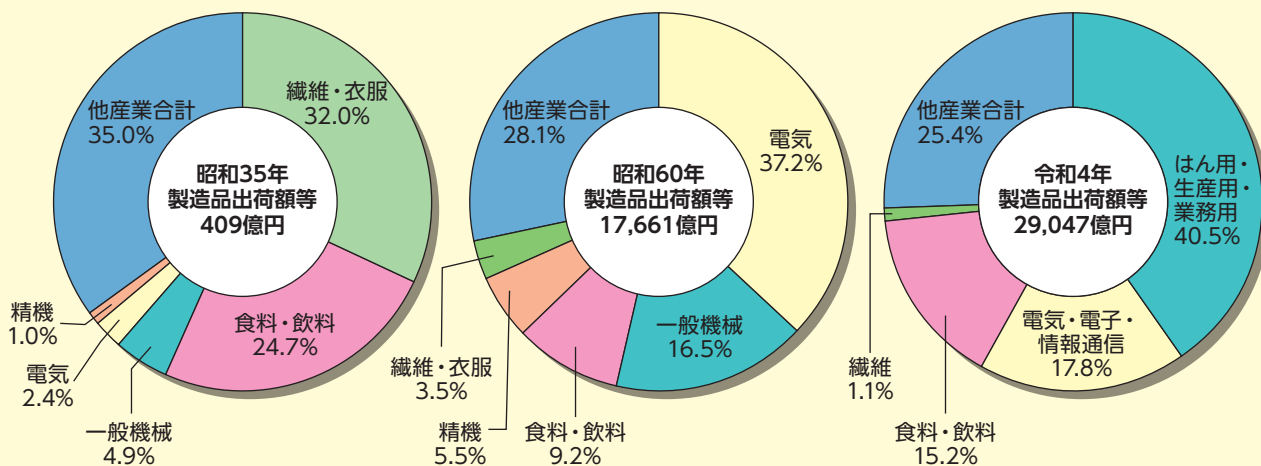
「工業統計調査」、「経済センサス活動調査」は従業者4人以上の事業所、「経済構造実態調査製造業事業所調査」は個人経営以外の全ての事業所を調査対象としているため、令和2年と令和3年は接続しない。

<経済産業省「工業統計調査」>

<総務省・経済産業省「経済センサス活動調査」>

<総務省・経済産業省「経済構造実態調査製造業事業所調査」>

産業別製造品出荷額等の構成の変化



注1) 平成14年3月の産業分類改定の主な内容として、「電気機械」は「電気機械」、「電子部品・デバイス」及び「情報通信機械」に分割された。

注2) 平成19年11月の産業分類改定の主な内容として、「一般機械」が「はん用機械」、「生産用機械」及び「業務用機械」に分割されるとともに、「精密機械」は「業務用機械」と「その他」に分割された。

注3) 昭和35年、60年の「工業統計調査」は従業者4人以上の事業所、令和3年の「経済構造実態調査製造業事業所調査」は個人経営以外の全ての事業所を調査対象としている。

(構成比については、単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳の合計が必ずしも一致しない。)

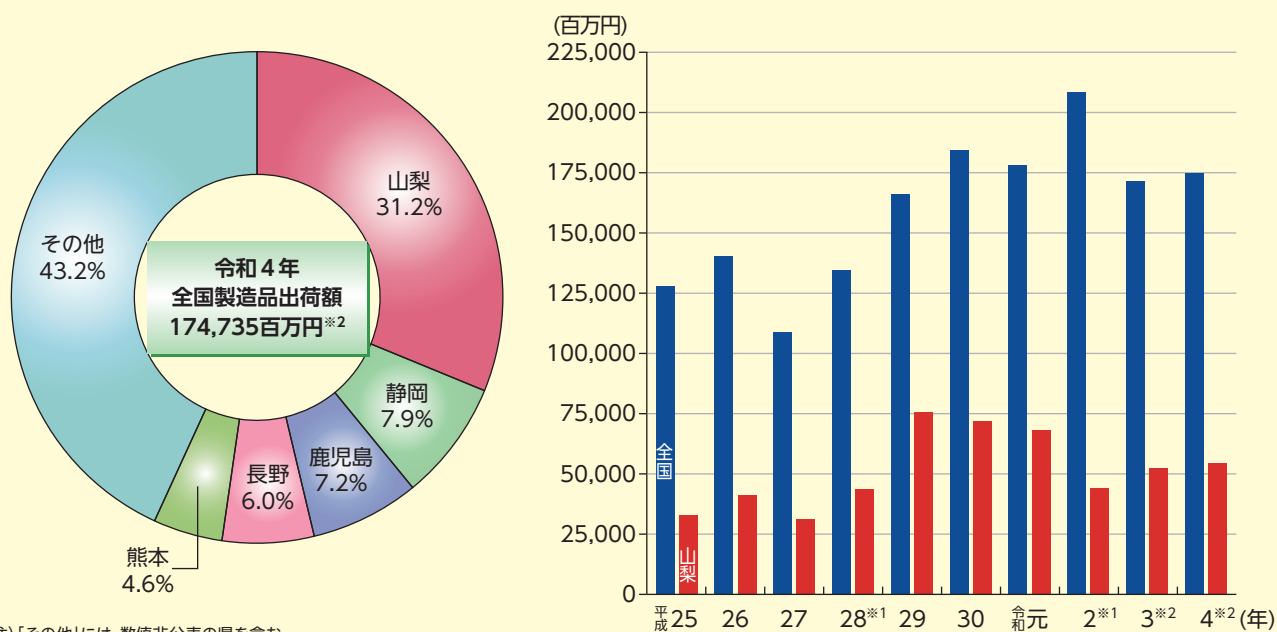
<経済産業省「工業統計調査」>

<総務省・経済産業省「経済構造実態調査製造業事業所調査」>

令和5年の個人経営以外の製造業の事業所数は2,116事業所、従業者数は74,139人で、令和4年一年間の製造品出荷額等は2兆9,047億円となりました。

産業分類の改定により単純な比較はできませんが、産業分類別の製造品出荷額等をみると、昭和35年は繊維・衣服が全体の約3分の1を占めていました。令和4年は、はん用・生産用・業務用と電気・電子・情報通信の合計が全体の半数以上を占めています。

製造品出荷額全国1位「ミネラルウォーター」出荷額の推移



注)「その他」には、数値非公表の県を含む。

※1印については「経済センサス活動調査」、※2印については「経済構造実態調査製造業事業所調査」の数値である。

「工業統計調査」、「経済センサス活動調査」は従業者4人以上の事業所、「経済構造実態調査製造業事業所調査」は個人

経営以外の全ての事業所を調査対象としている。

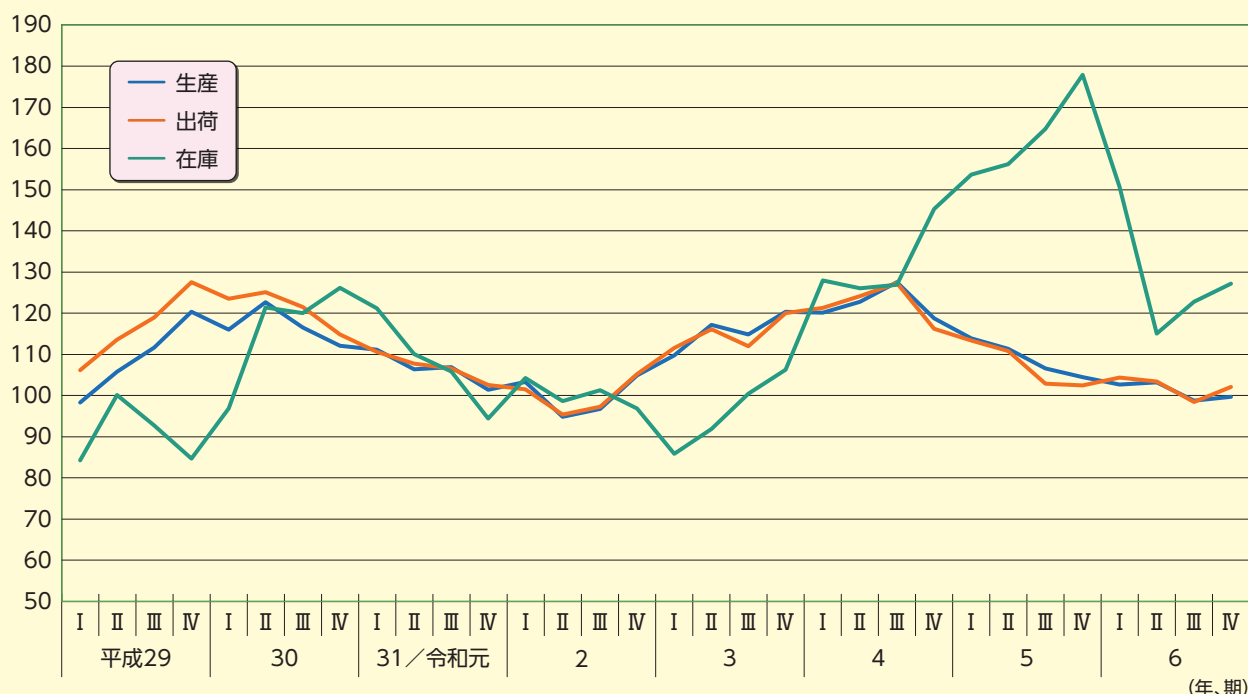
(構成比については、単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳の合計が必ずしも一致しない。)

<経済産業省「工業統計調査」>

<総務省・経済産業省「経済センサス活動調査」>

<総務省・経済産業省「経済構造実態調査製造業事業所調査」>

鉱工業指数の推移(令和2年=100 季節調整済)

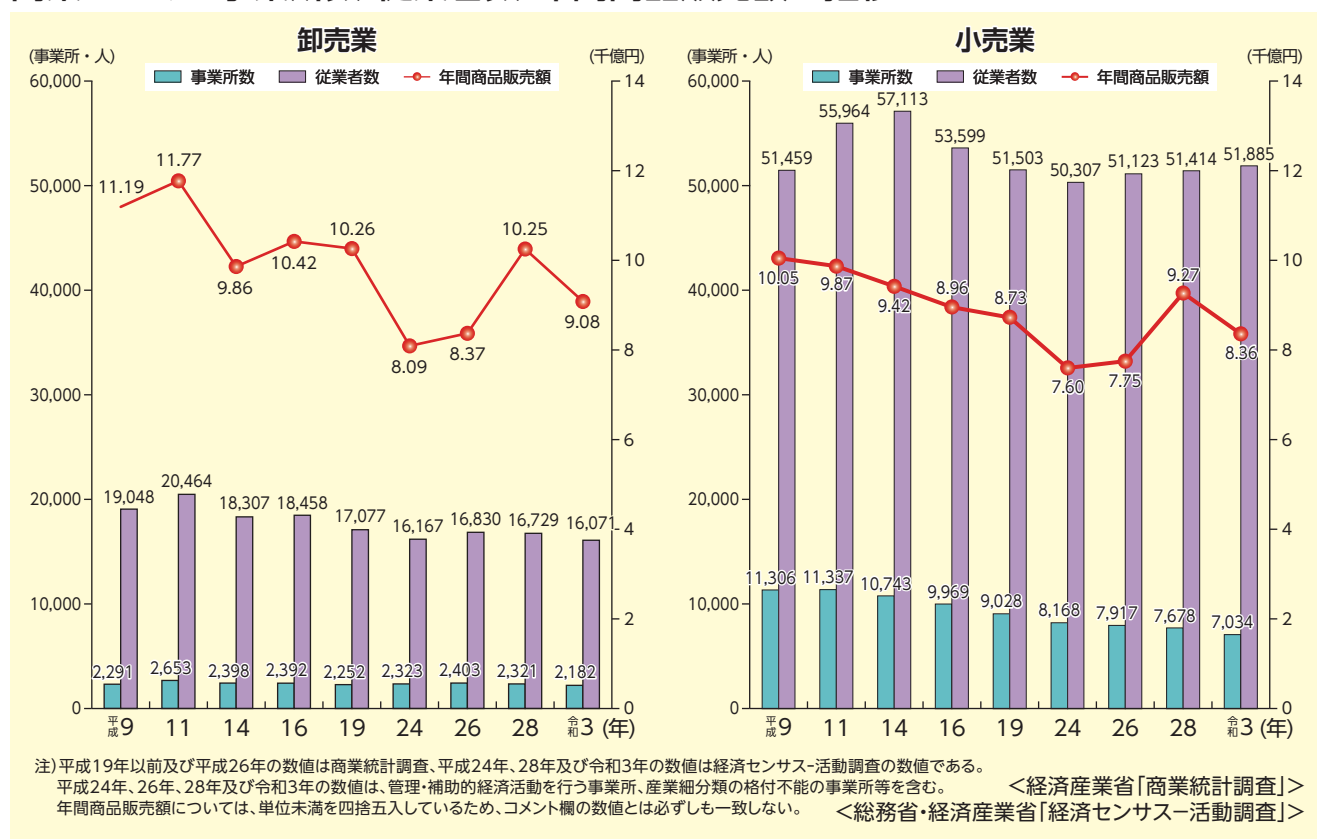


<山梨県鉱工業指数>

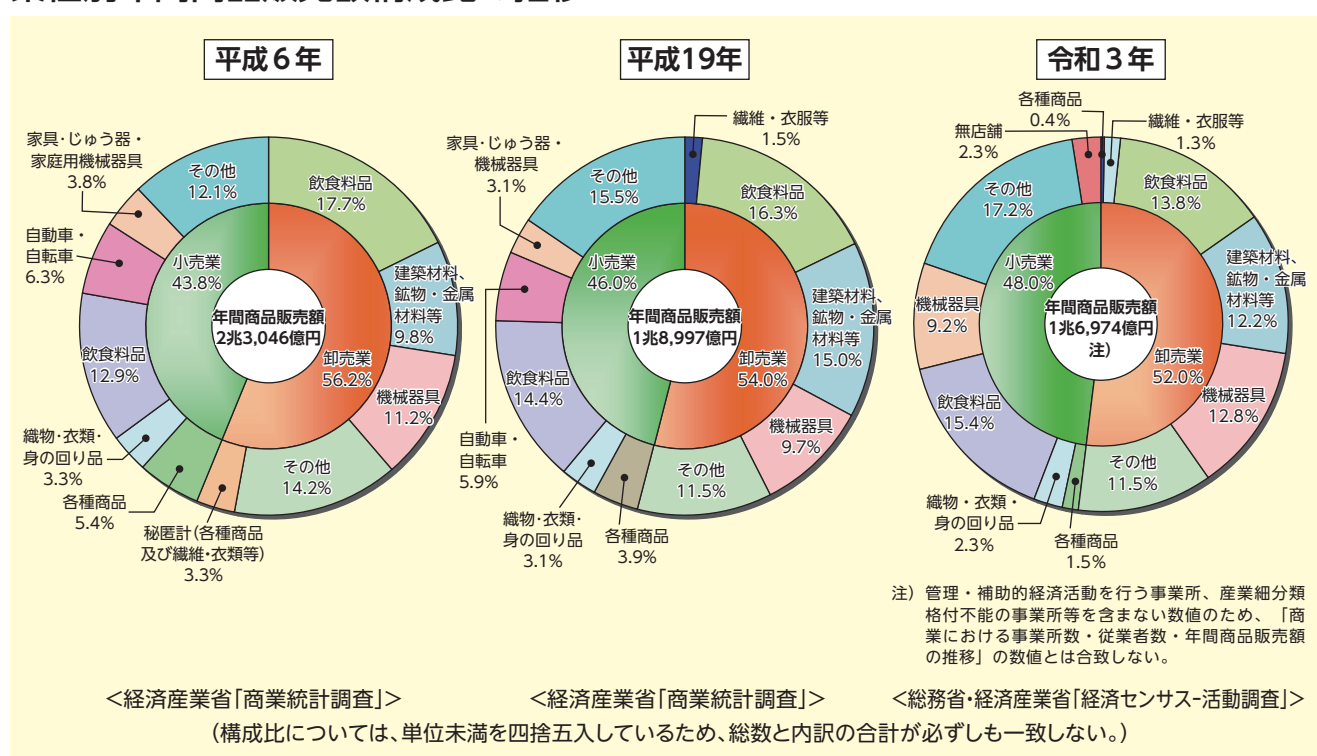
令和4年の品目別製造品出荷額では、「ミネラルウォーター」は545億円で、全国の出荷額の31.2%を占めています。

鉱工業指数の推移をみると、生産及び出荷は、平成29年Ⅳ期から低下傾向となり、令和2年Ⅱ期を境に再び上昇に転じましたが、令和4年Ⅲ期をピークに再び低下傾向にあります。

商業における事業所数・従業者数・年間商品販売額の推移



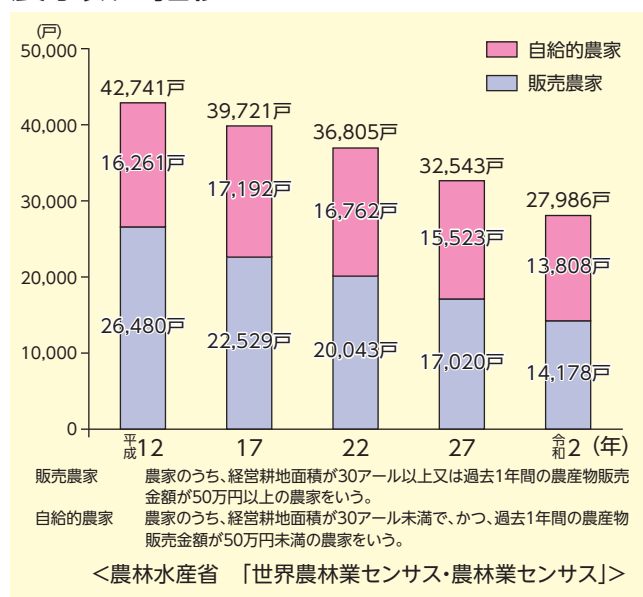
業種別年間商品販売額構成比の推移



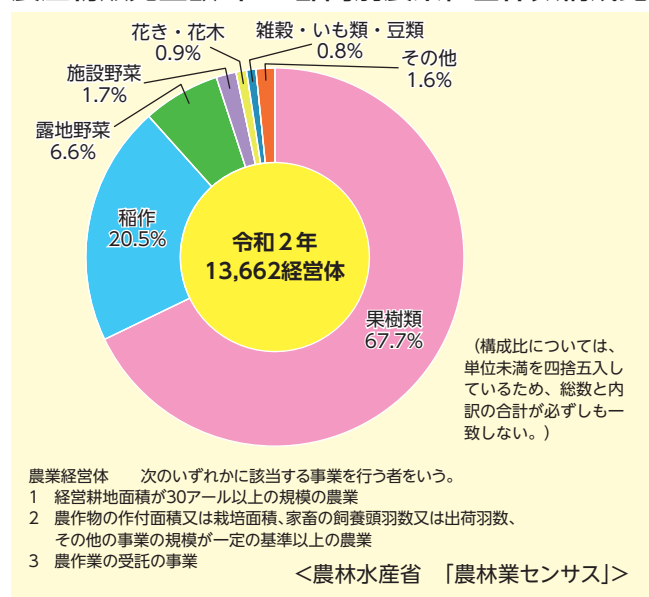
令和3年の卸・小売業数は9,216事業所、従業者数は67,956人、年間商品販売額は1兆7,434億円となっています。

業種別年間商品販売額の構成比の推移をみると、卸売業の割合が減少しています。令和3年では無店舗小売業が2.3%となっています。

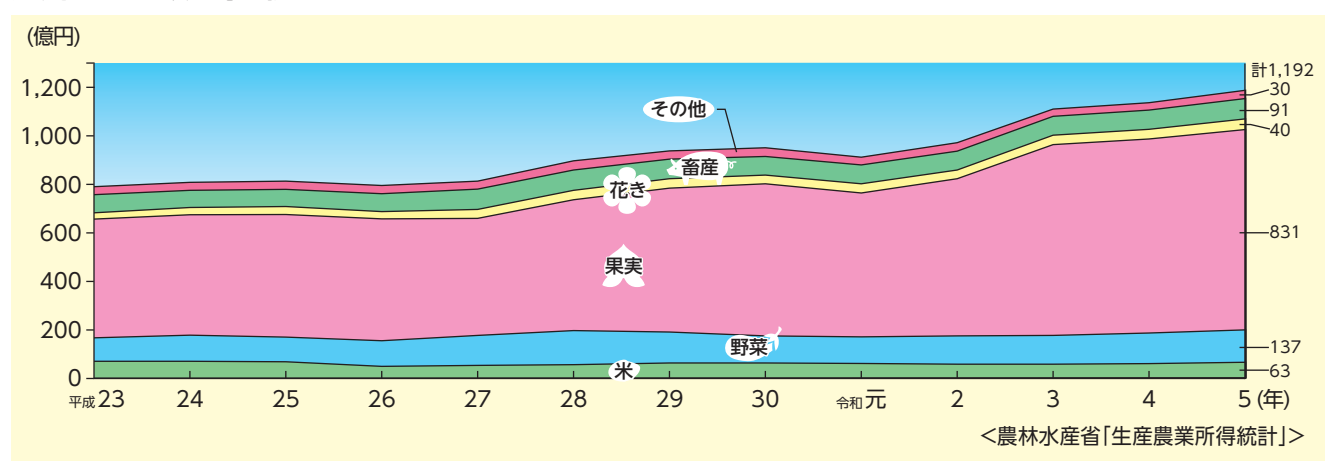
農家数の推移



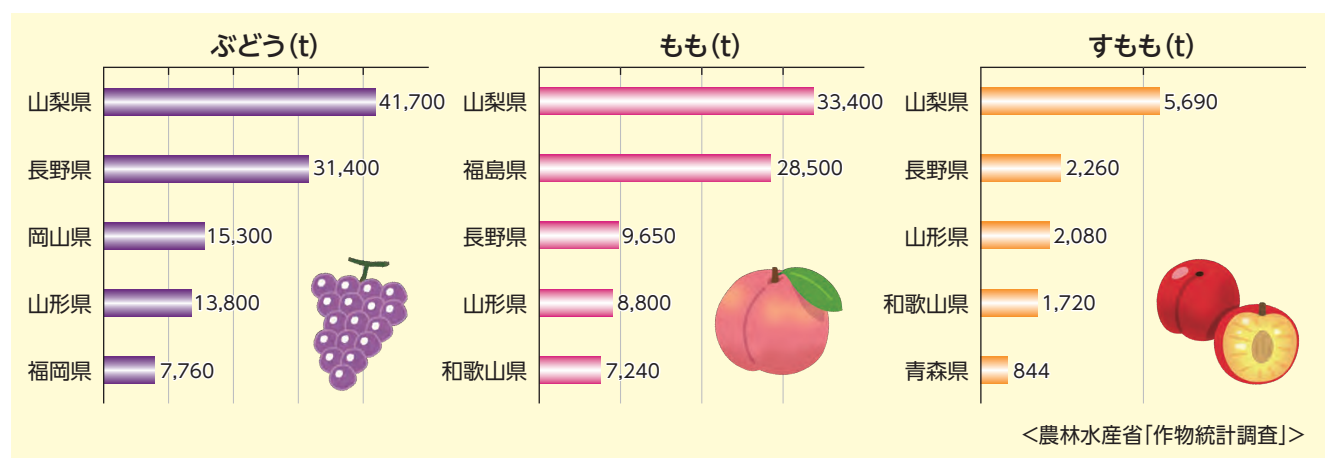
農産物販売金額1位の部門別農業経営体数構成比



農業産出額の推移



ぶどう・もも・すももの収穫量(令和5年)

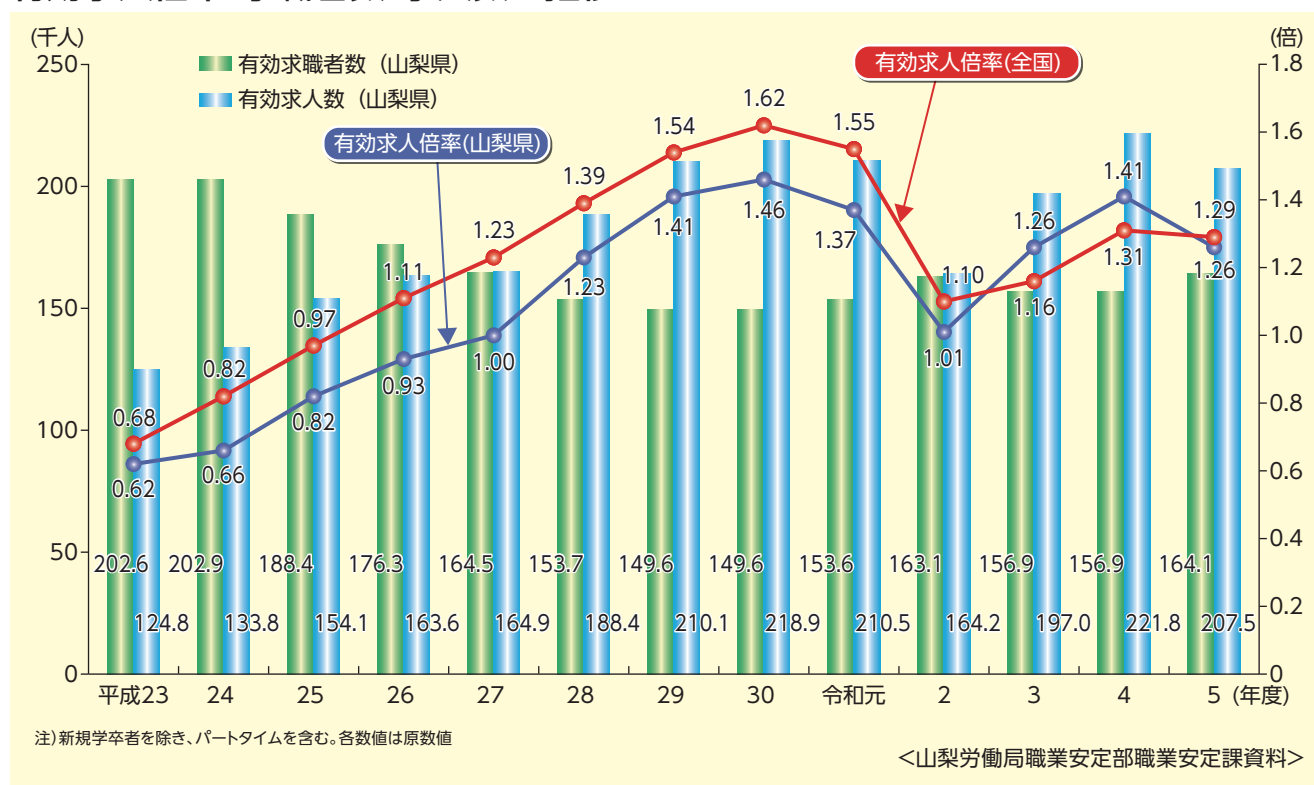


令和2年の本県の農家数は、27,986戸で、平成27年と比べ4,557戸減少しています。また、農産物販売金額1位の部門別経営体数構成比をみると、果樹類が67.7%、稲作20.5%、露地野菜6.6%の順となっています。

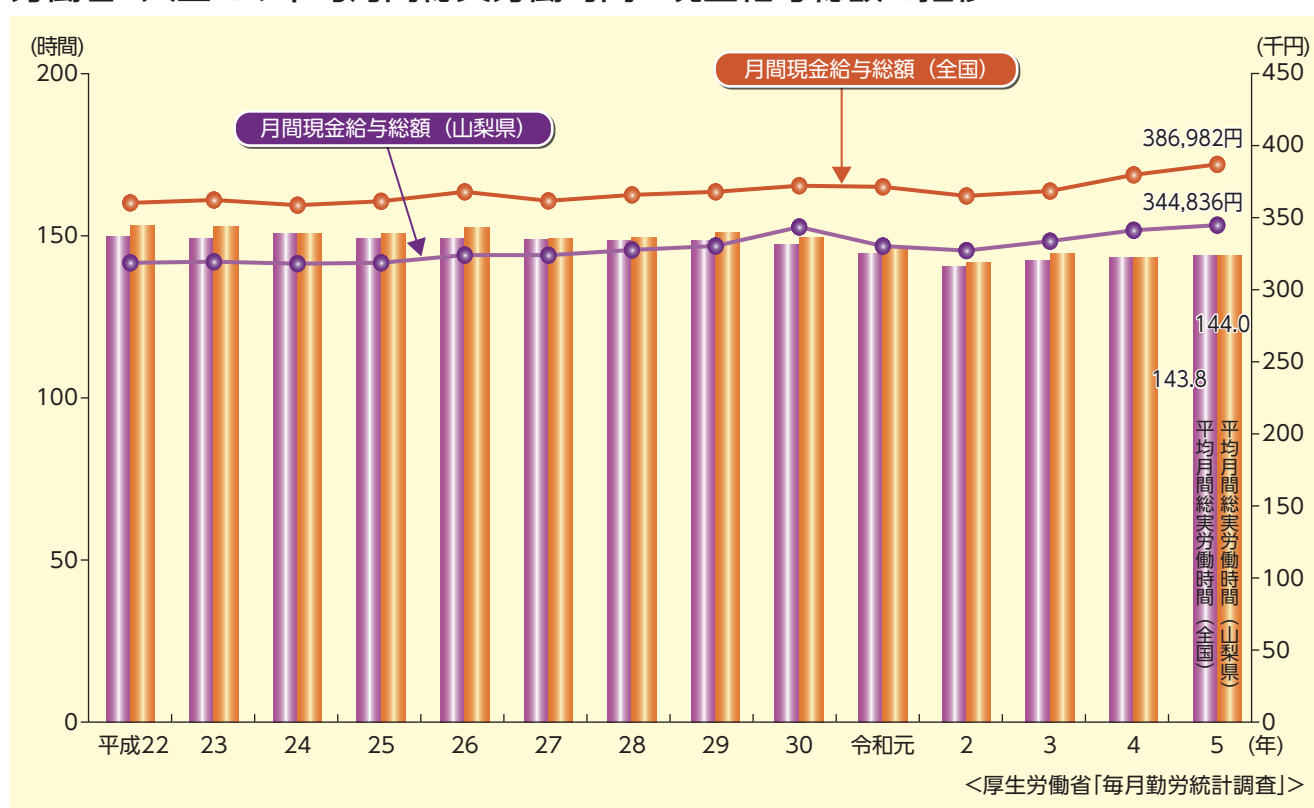
令和5年の農業産出額(1,192億円)の割合は、果実が全体の69.7%を占め、次いで野菜11.5%、畜産7.6%、米5.3%、花き3.4%の順となっています。また、果実のうち「ぶどう」「もも」「すもも」の収穫量は、日本一となっています。

労働

有効求人倍率・求職者数・求人数の推移



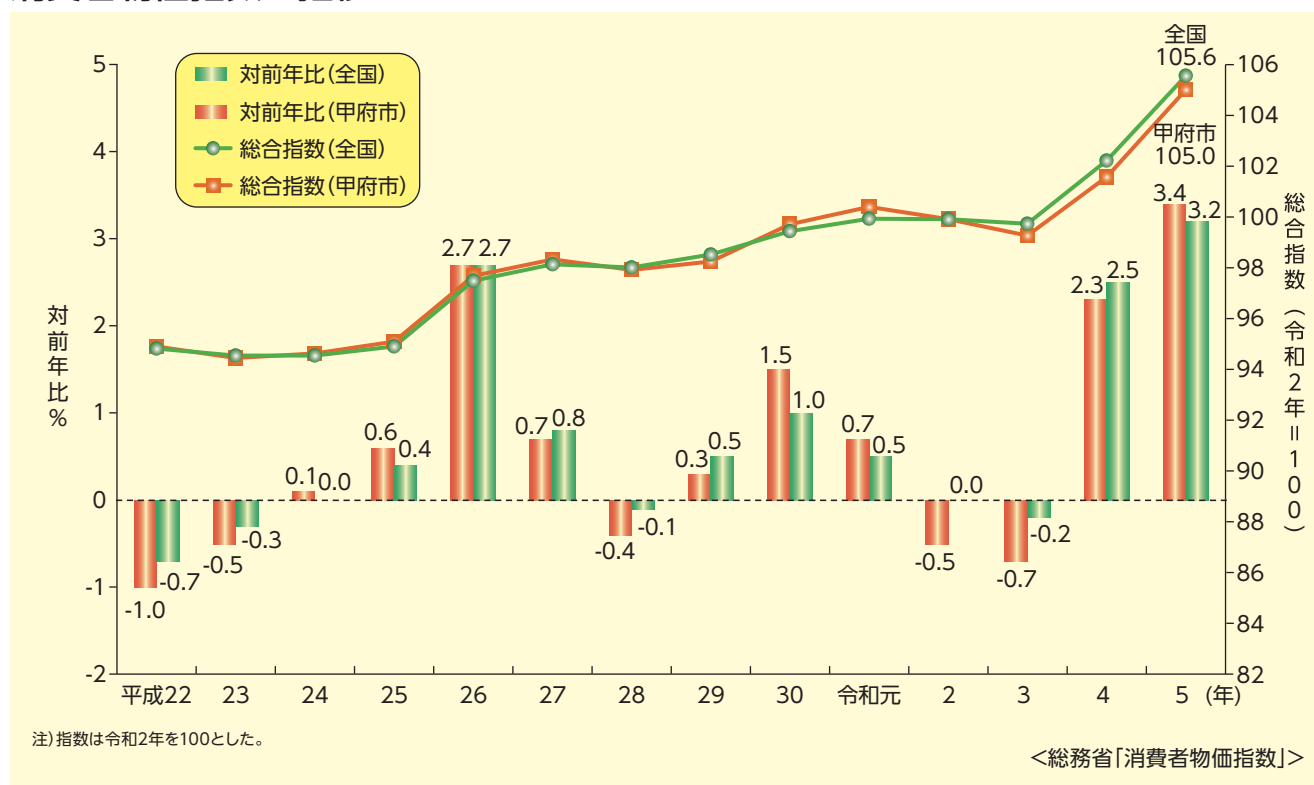
労働者1人当たり平均月間総実労働時間と現金給与総額の推移 (30人以上の事業所)



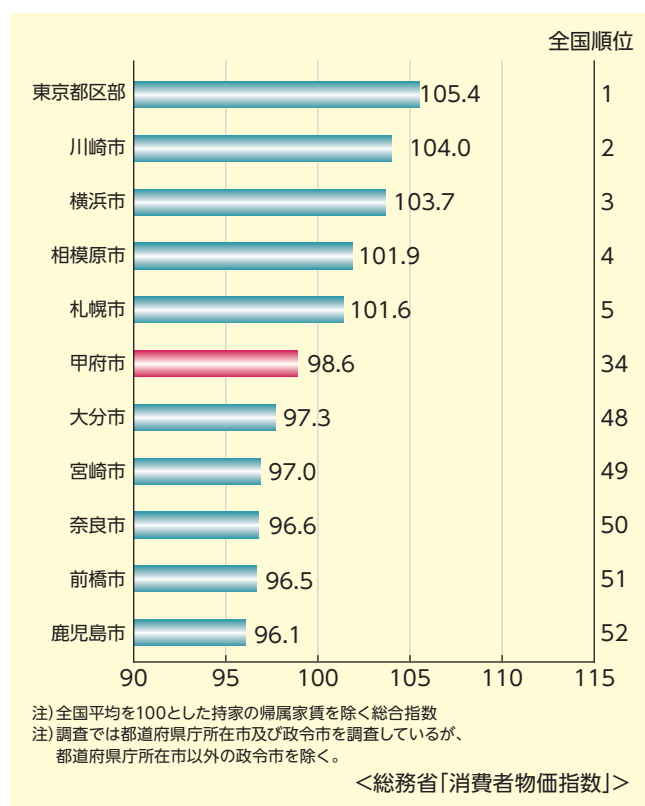
令和5年度の有効求職者数は、16万4,055人で、前年に比べて7,182人(4.6%)増加、有効求人数は、20万7,451人で、前年に比べて1万4,365人(6.5%)減少、有効求人倍率は1.26倍で、前年に比べて0.15ポイントの低下となりました。

令和5年の労働時間は、労働者1人当たりの平均月間総実労働時間144時間で、全国平均の143.8時間を0.2時間上回っています。一方、月間現金給与総額は、344,836円で全国平均の386,982円を42,146円下回っています。

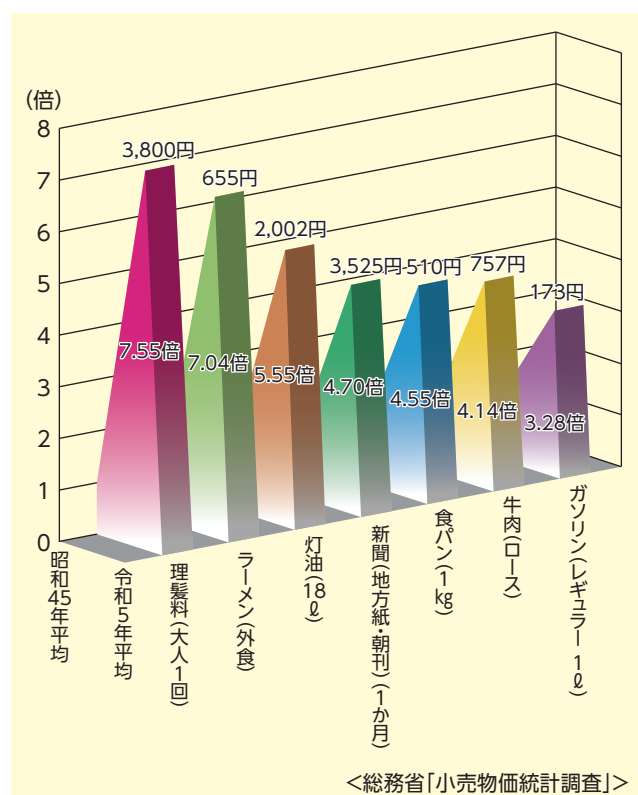
消費者物価指数の推移(各年平均)



消費者物価地域差指数(令和5年平均)



令和5年と昭和45年の小売物価の比較(甲府市)

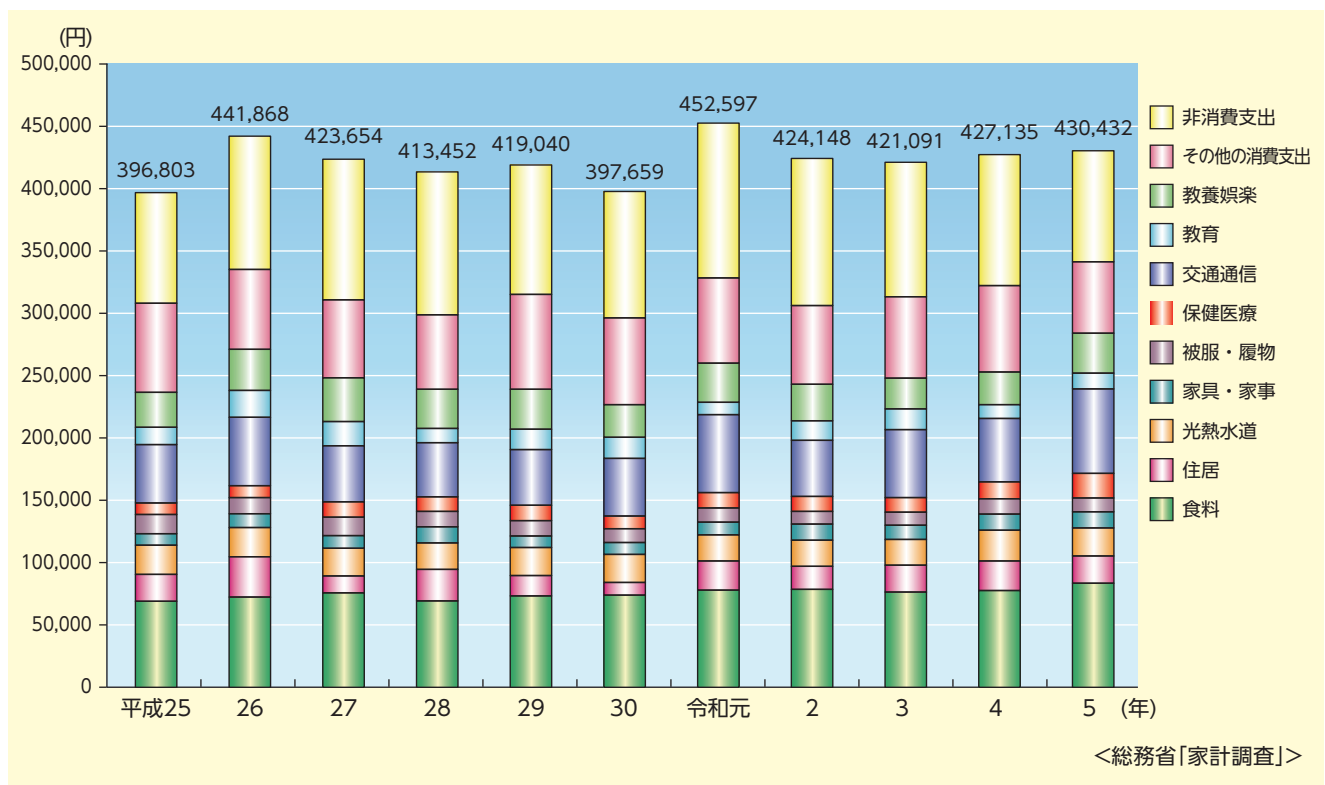


令和5年平均の甲府市の物価全体の変動を示す総合指数は、105(令和2年=100)となり、前年比3.4%の上昇となりました。物価水準の地域間の格差を示す地域差指数は98.6(全国平均=100)となり、物価水準の最も高い東京都区部に比べ6.9ポイント低くなっています。

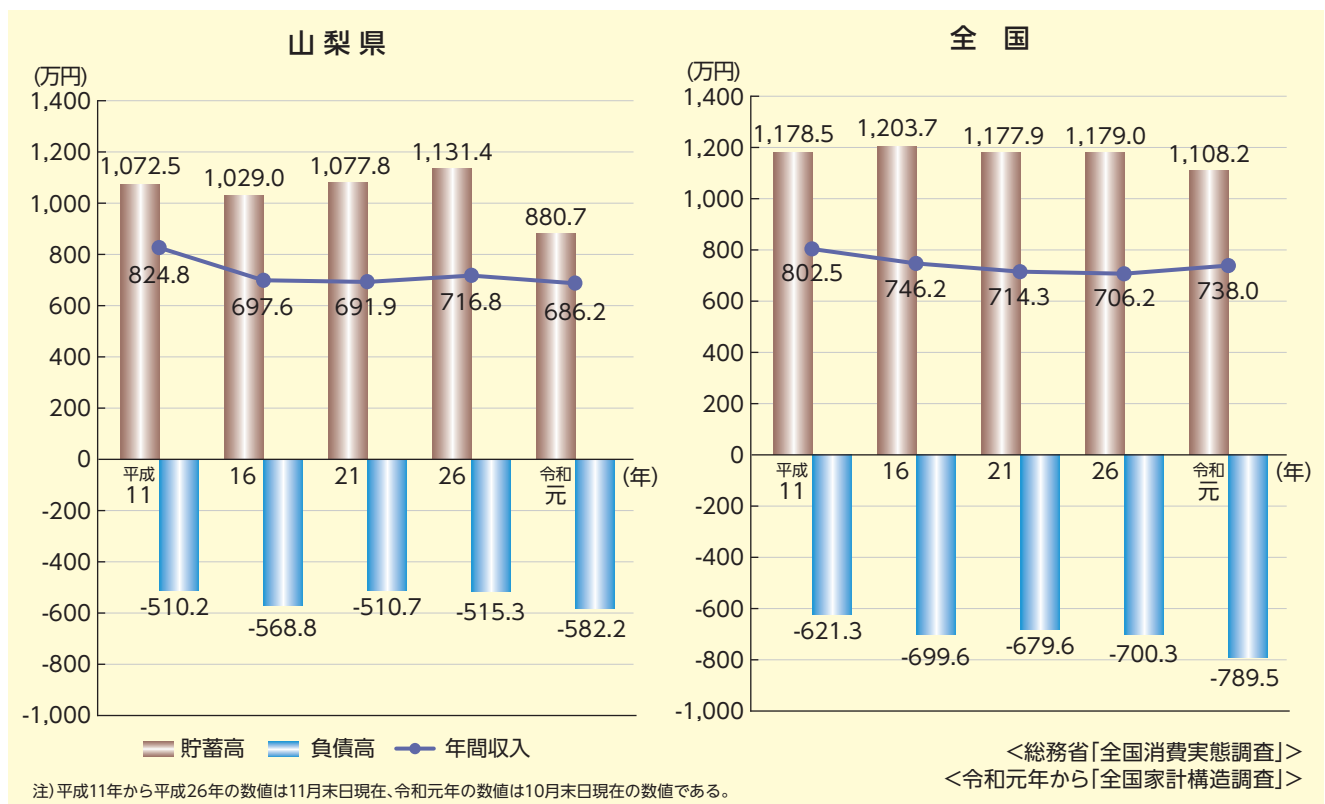
令和5年平均の小売価格を昭和45年平均と比較すると、理髪料は7.55倍、ラーメン(外食)は7.04倍、灯油(18ℓ)は5.55倍などとなっています。

家 計

勤労者世帯1世帯当たり1か月間の支出(甲府市)



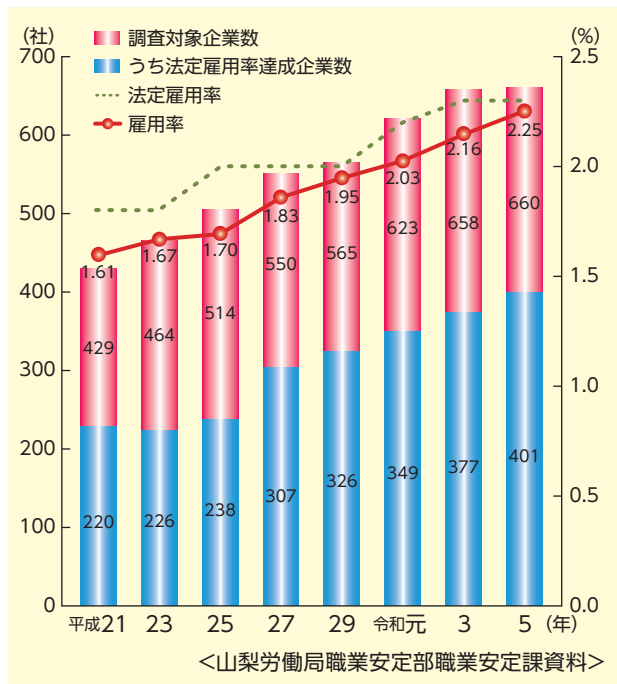
勤労者世帯1世帯当たり年間収入・貯蓄・負債残高の推移



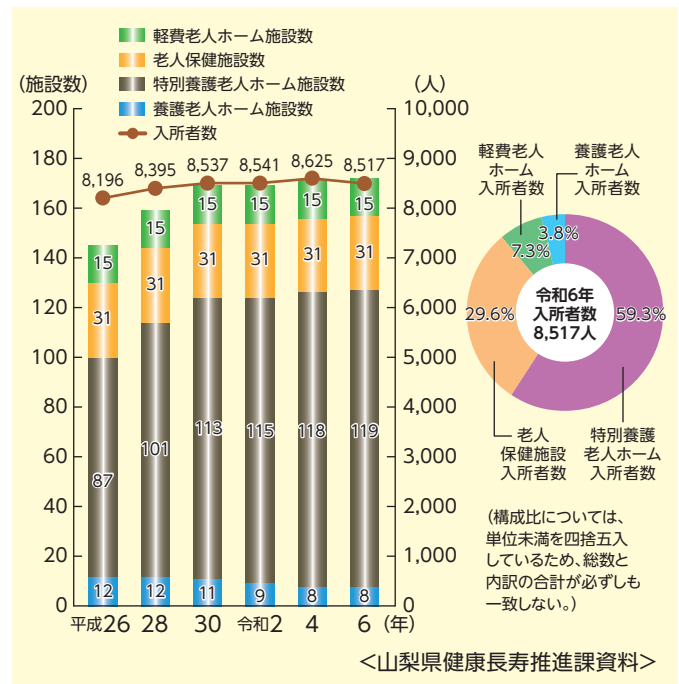
令和5年の甲府市における勤労者世帯1世帯当たり1か月間の実支出は430,432円で、所得税、住民税、年金掛金、健康保険料などの非消費支出が20.7% (89,282円)、消費支出は全体の79.3% (341,150円) となっています。

令和元年における山梨県の勤労者世帯1世帯当たりの貯蓄現在高は880万7千円、負債現在高は582万2千円となっています。

障害者雇用率等の推移(民間企業)(各年6月1日現在)



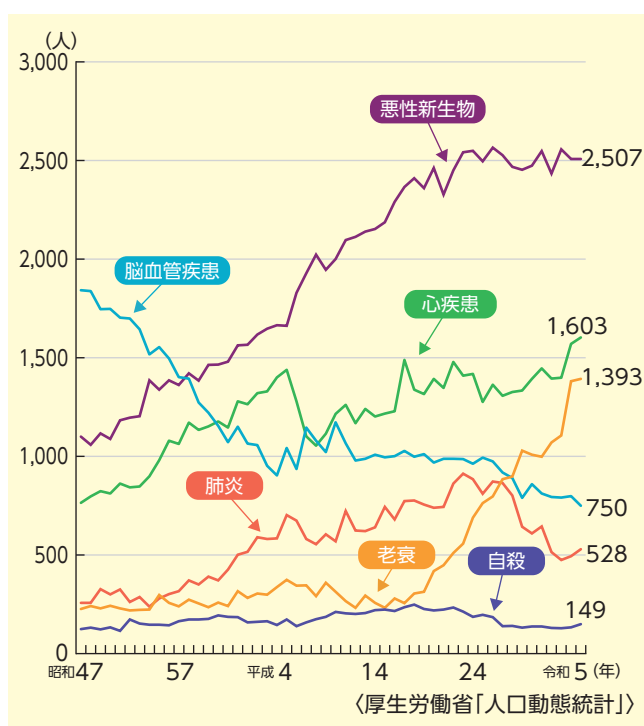
老人関係施設入所者数の推移(各年8月1日現在)



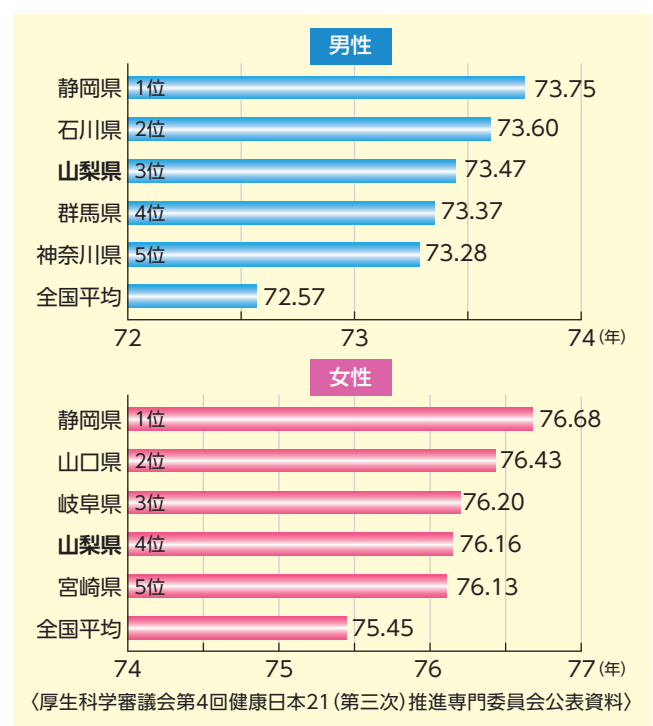
本県の障害者雇用率は令和5年6月1日現在2.25%であり、法定雇用率の2.3%を0.05ポイント下回っています。また、法定雇用率を達成している企業は401社で、達成率は60.8%となっています。

令和6年8月1日現在の老人関係施設の入所者数は8,517人で、2年前より108人(1.3%)減少しています。また、施設数は173施設で、平成26年と比べると28施設(19.3%)増加しています。

主な死因別死亡者数の推移



健康寿命(令和4年)

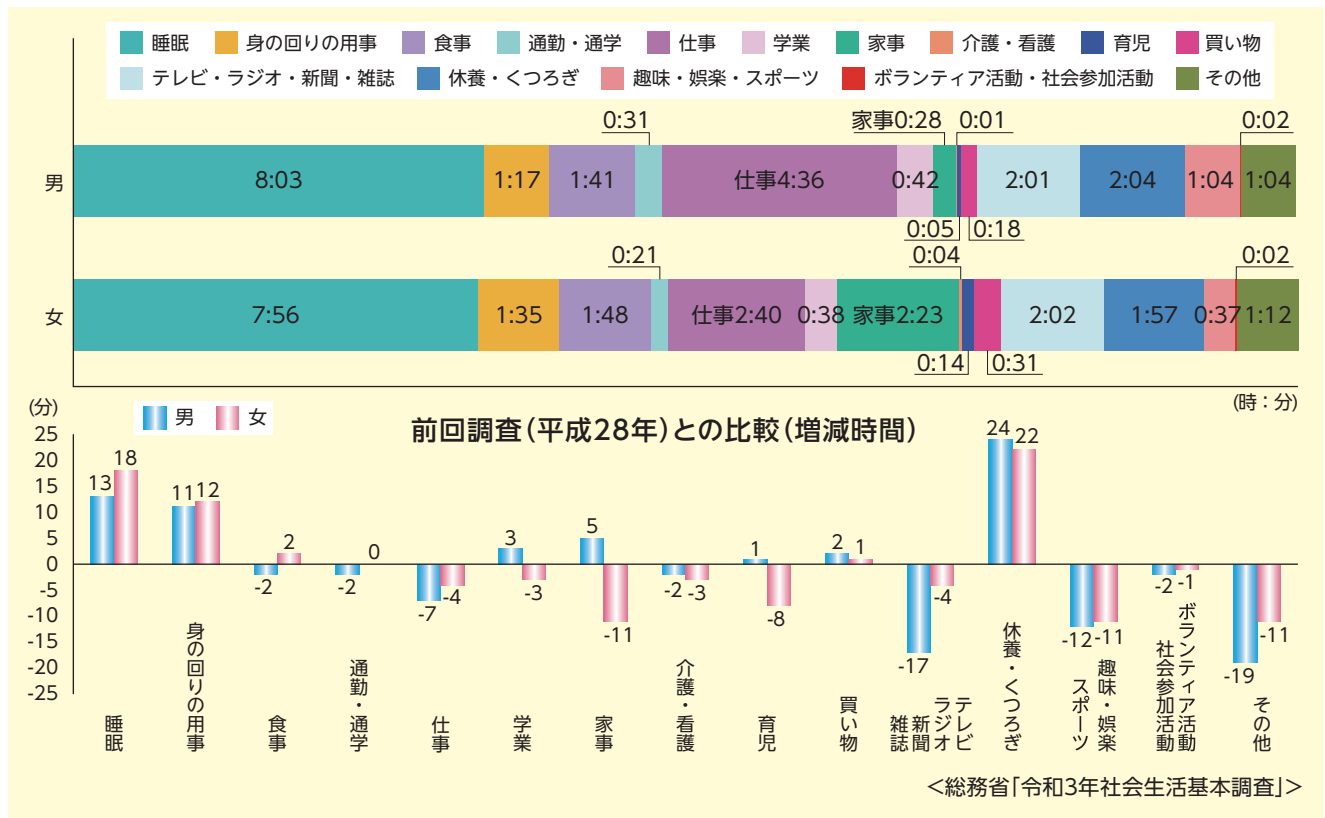


令和5年の本県の死亡者を主な死因別にみると、悪性新生物、心疾患、老衰の順となっています。

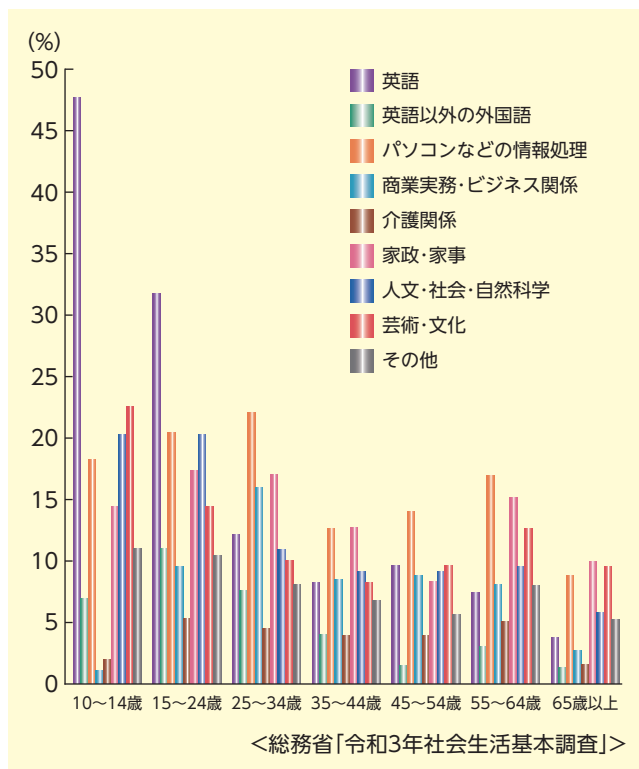
本県の健康寿命は、男性73.47年で全国平均72.57年を上回り全国第3位、女性76.16年で全国平均75.45年を上回り全国第4位です。(健康寿命とは、国の健康増進計画である健康日本21において、「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」と定義されています。)

社会生活

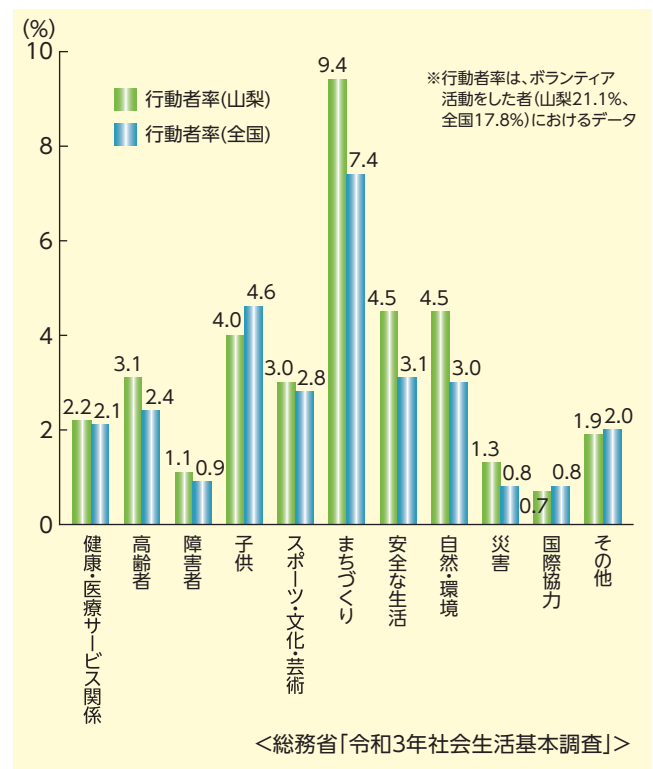
生活行動の種類別平均時間



学習・自己啓発・訓練の行動者率



ボランティア活動

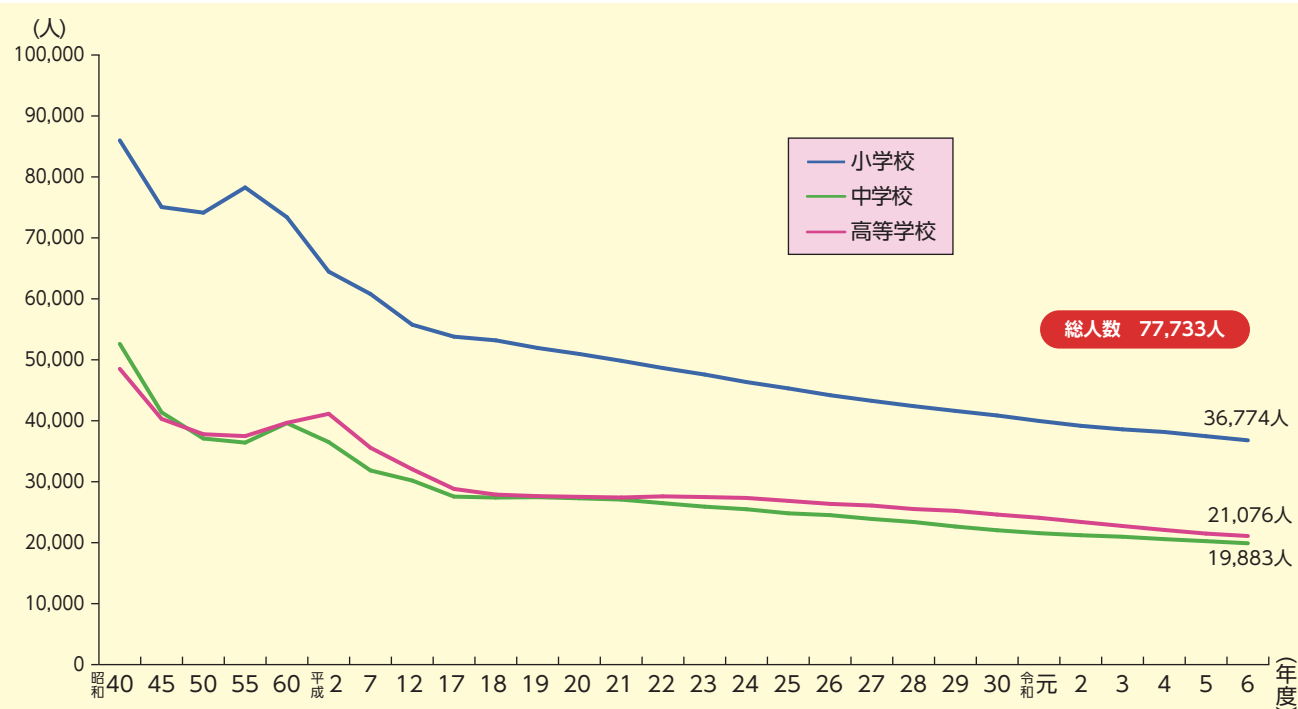


県内に住む10歳以上の男女の生活行動時間をみると、男性は仕事に費やす時間が、女性は仕事、家事に費やす時間が多くなっていますが、前回調査時(平成28年)と比べると、男性の仕事に費やす時間は7分短く、女性の家事に費やす時間も11分短くなっています。

学習・自己啓発・訓練の行動者率を年齢階級別でみると、前回(平成28年)調査より10～14歳で英語、パソコンなどの情報処理、25～34歳でパソコンなどの情報処理が伸びています。

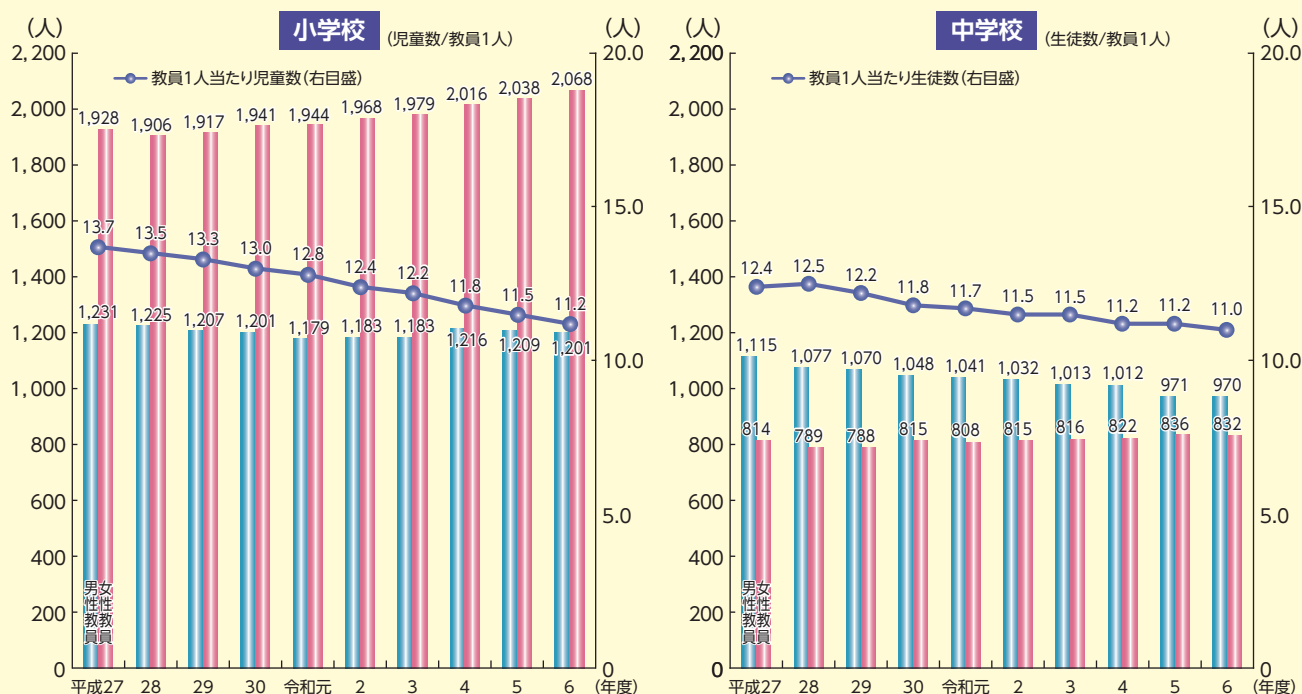
ボランティア活動の行動者率は21.1%となっており、全国(17.8%)を上回っています。

児童・生徒数の推移(各年5月1日現在)



<文部科学省「学校基本調査」>

教員数と教員1人当たりの児童・生徒数の推移



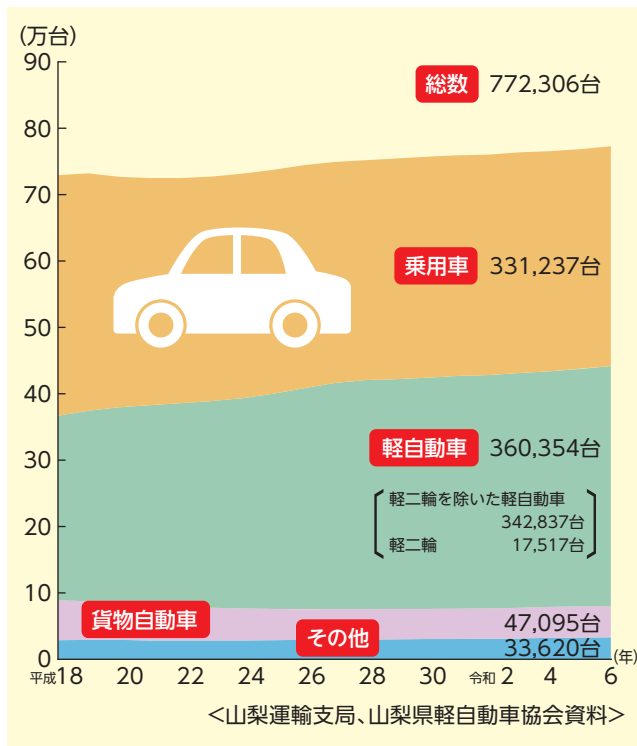
<文部科学省「学校基本調査」>

<文部科学省「学校基本調査」>

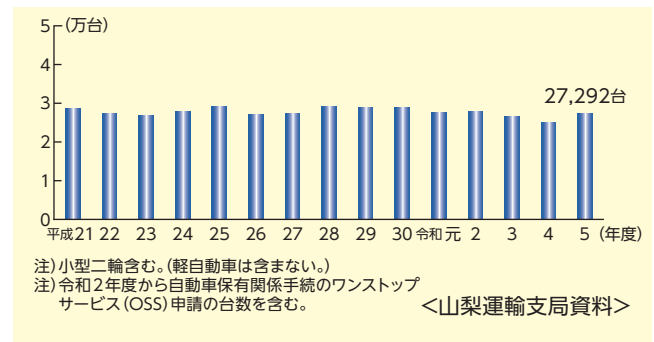
令和6年5月1日現在の児童・生徒数は、小学生36,774人、中学生19,883人、高校生21,076人となっており、児童・生徒数は、前年度に比べて減少しています。また、教員1人当たりの児童・生徒数は、小学校で11.2人、中学校で11人となっています。

交通・通信・エネルギー

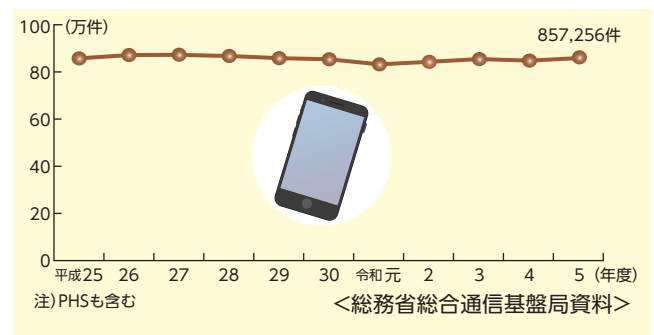
自動車保有台数の推移(各年3月末日現在)



自動車新規登録台数の推移

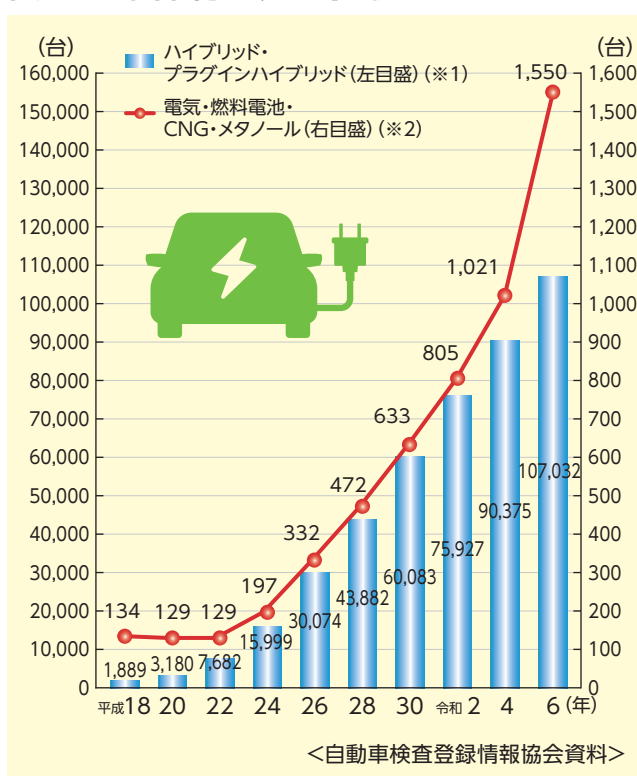


携帯電話契約数の推移

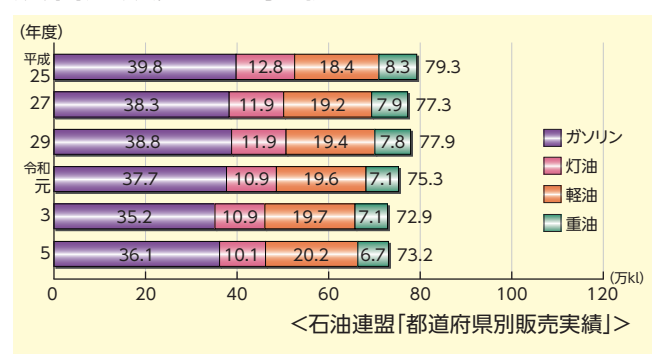


令和6年3月31日現在の本県の自動車保有台数は、772,306台で、2年前に比べて6,180台増加しています。
令和6年3月31日現在の携帯電話・PHS契約数は857,256件で、前年に比べ10,650件増加しています。

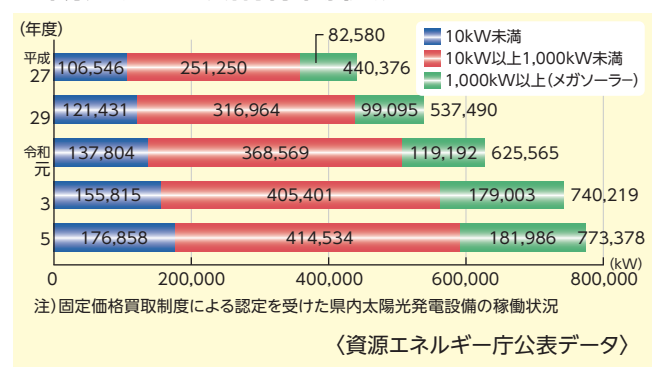
低公害車保有台数の推移(各年3月末日現在)



燃料油販売量の推移

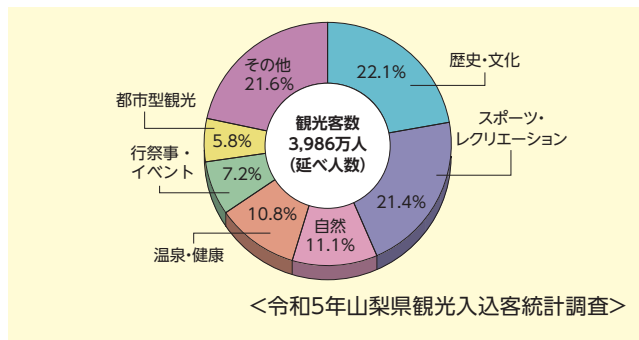


太陽光発電設備稼働状況(屋根置き含む)

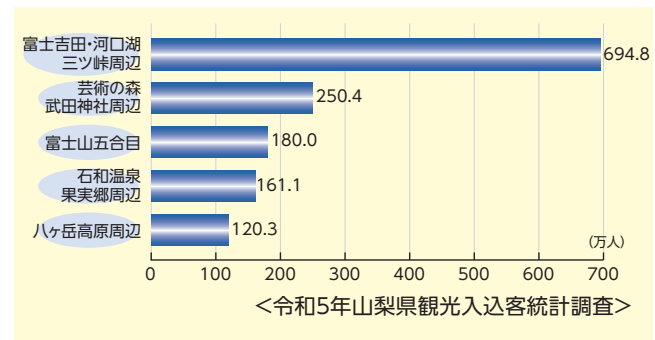


令和6年3月31日現在の低公害車保有台数は、ハイブリッド・プラグインハイブリッドの合計※1が107,032台、電気・燃料電池・CNG・メタノールの合計※2が1,550台で、2年前に比べ※1は16,657台(18.4%)、※2は529台(51.8%)増加しています。
令和5年度の太陽光発電設備の稼働状況は773,378kWで、平成27年度に比べ333,002kW、約1.8倍に増加しています。

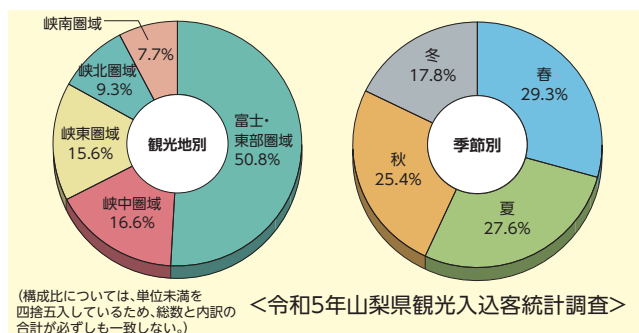
観光分類別観光客数の割合



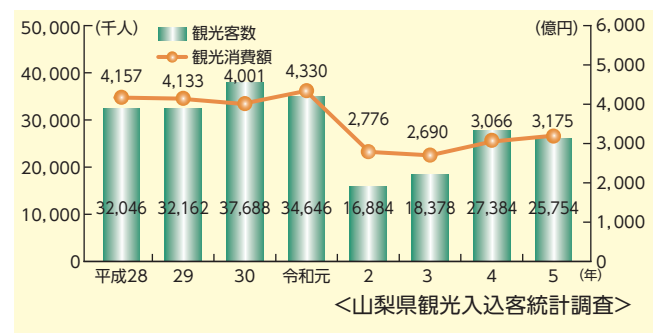
主な観光地別観光客数



観光客数の割合 (観光地別、季節別)



観光客数と観光消費額の推移

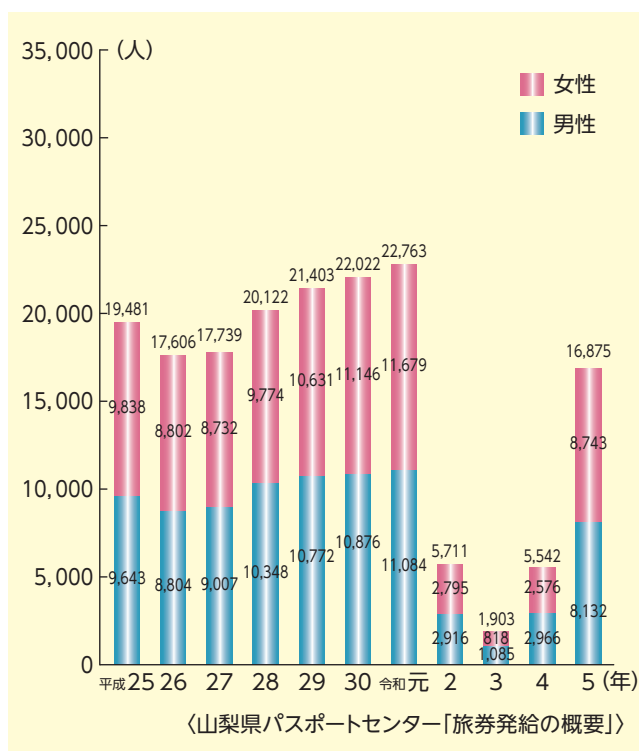


令和5年に本県を訪れた観光客数は、延べ人数3,986万人で、歴史・文化を求めて訪れる人が一番多く、次に本県のスポーツ・レクリエーションを求めて訪れる人が多くなっています。

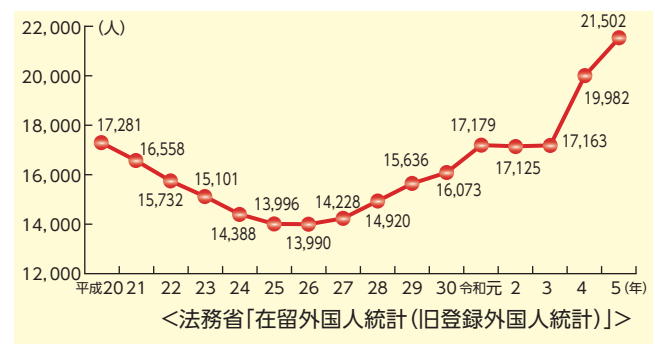
令和5年に本県で最も多く観光客が訪れたのは、季節では春、観光地では、富士山や富士五湖を中心とする富士・東部圏域となっています。

令和5年の観光消費総額は、3,175億円となっています。

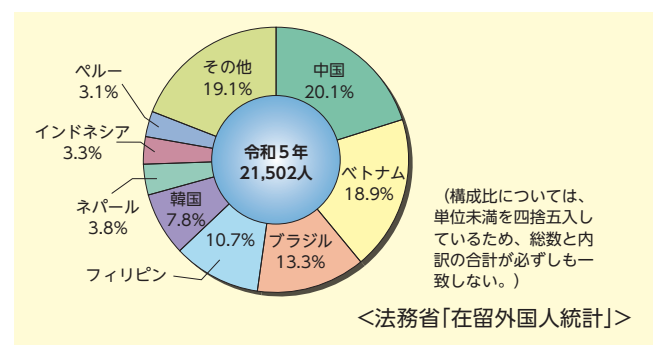
旅券発行数の推移



県内在留外国人 (旧外国人登録者) の推移 (各年12月末日現在)



国別在留外国人割合 (令和5年12月末日)

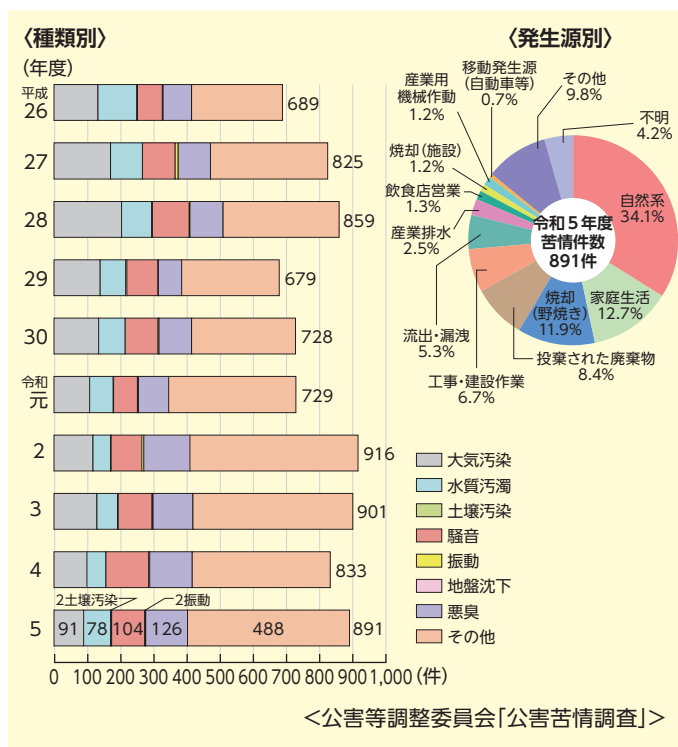


令和5年における旅券発行(者)数は16,875人で、前年に比べ11,333人(204.5%)増加しています。

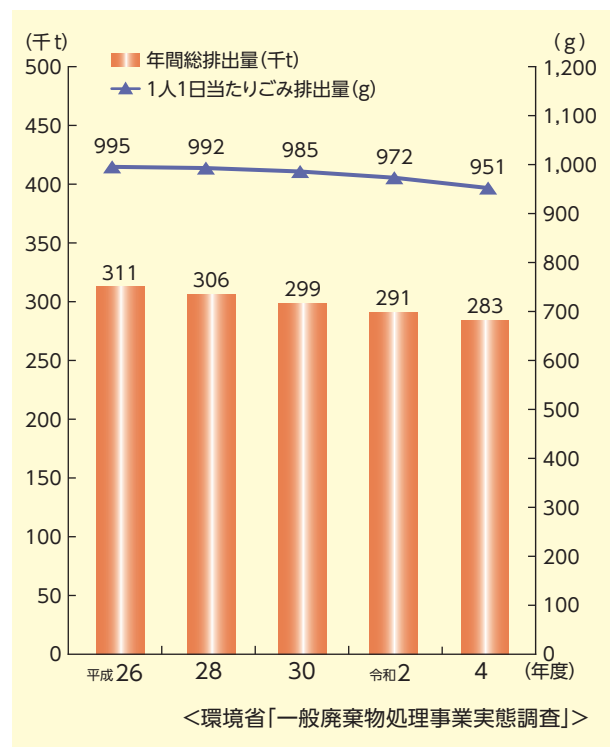
令和5年12月末日現在の県内の在留外国人数は21,502人で、国別にみると、中国が最も多く20.1%、次いでベトナム18.9%、ブラジル13.3%の順となっています。

居住環境

公害苦情件数の推移・公害苦情の具体的原因割合

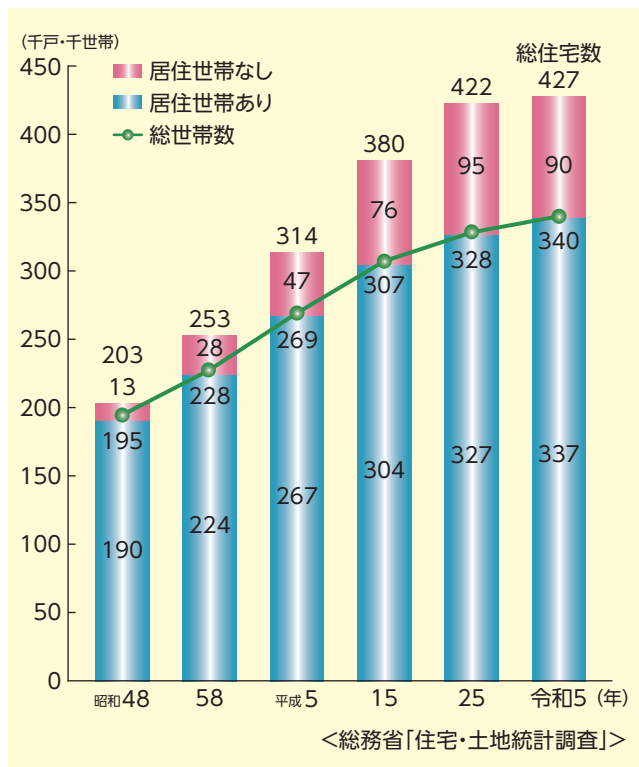


1人1日当たりごみ排出量と年間総排出量の推移

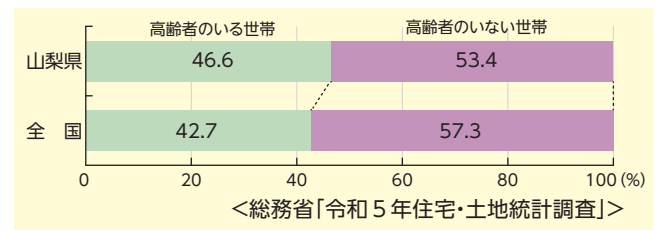


令和5年度の公害苦情件数は891件で、前年度に比べ58件増加しています。公害苦情件数を公害の種類別にみると、主な7つの公害に関する苦情が全体の45.2%を占めており、その中では、悪臭、騒音、大気汚染、水質汚濁の順となっています。

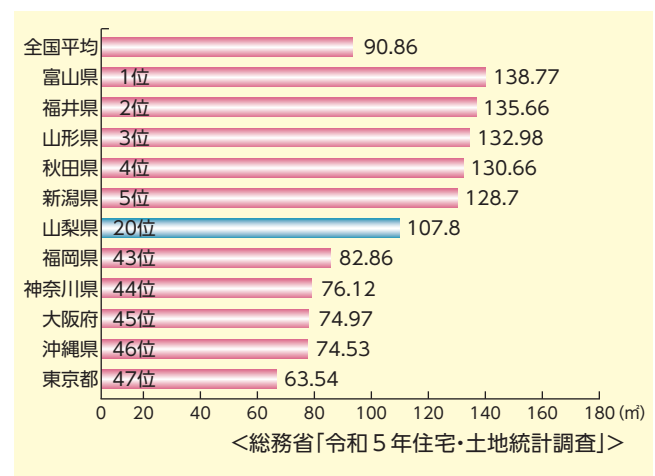
居住世帯の有無別住宅数・総世帯数の推移



高齢者のいる世帯の割合

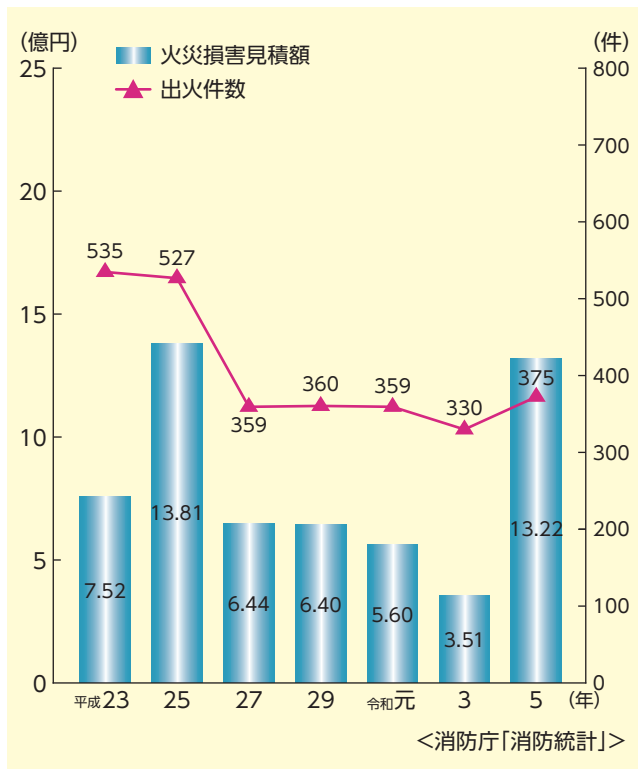


1住宅当たり延べ面積比較(専用住宅)

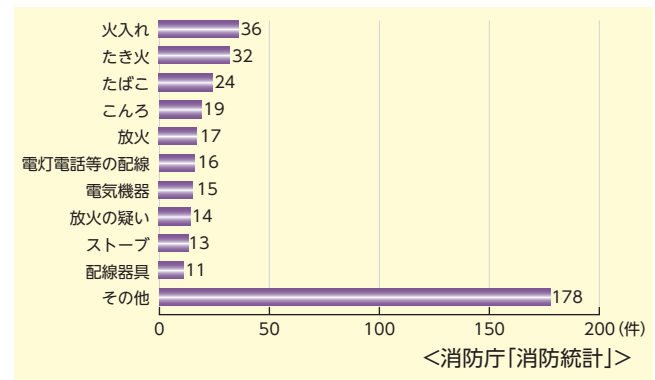


令和5年の居住世帯のある住宅数は33万7千戸、居住世帯のない住宅数は9万戸となっています。
 令和5年の本県の65歳以上の高齢者のいる世帯の割合をみると46.6%で、全国に比べて3.9ポイント高くなっています。
 令和5年の本県の1住宅当たり延べ面積(専用住宅)は107.8㎡で、全国平均(90.86㎡)より16.94㎡多くなっており、全国順位第20位となっています。

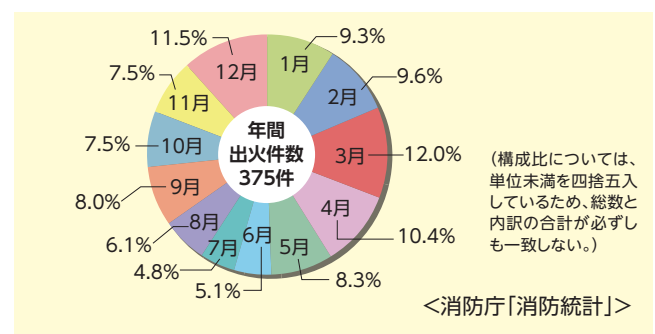
火災発生状況の推移



出火原因別・出火件数上位10位 (令和5年)



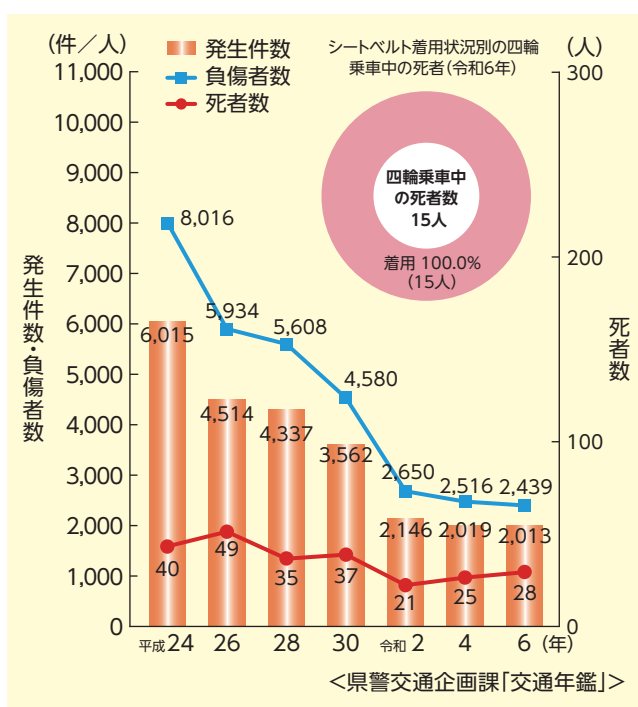
月別火災発生状況 (令和5年)



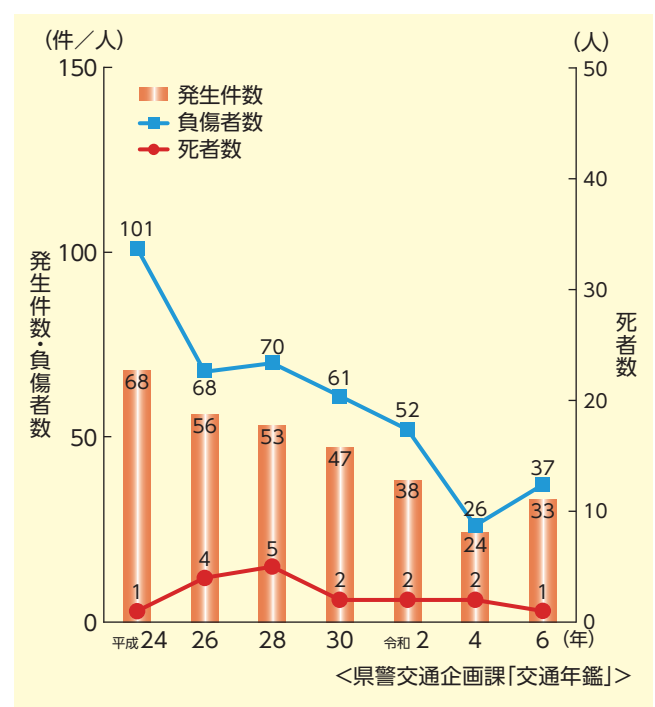
令和5年に発生した火災は375件で、2年前と比べると45件増加しています。損害見積額は、13億2,209万円で2年前より9億7,156万円増加しています。

また、令和5年中の月別火災発生件数は3月が最も多く、出火原因別・出火件数は、火入れ、たき火、たばこが多くなっています。

交通事故発生件数等の推移



飲酒運転による交通事故発生件数等の推移



令和6年の交通事故発生件数は2,013件で、2年前と比べると6件減少し、死者数は28人で、2年前と比べると3人増加しました。

飲酒運転事故発生件数は33件で、2年前と比べると9件増加し、死者数は1人で、2年前と比べると1人減少しました。

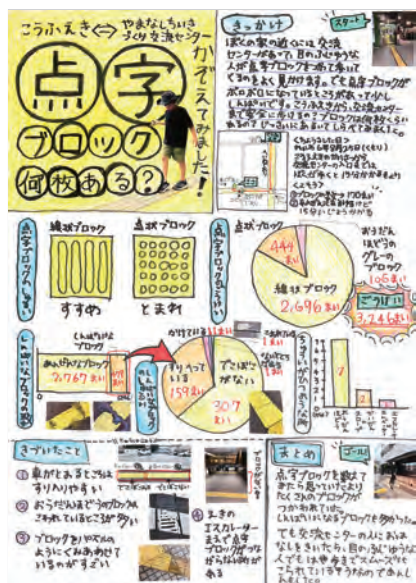
第72回(令和6年度)山梨県統計グラフコンクール

入賞作品集

身近なこと、話題になっていること、気になったことをグラフにして…
今年度も、たくさんのすばらしい作品が集まりました。

第1部(小学校1・2年生)

知事賞 山梨学院小学校 2年 新谷 弥麓さん



点字ブロックを自分で一枚一枚数えたことで、
たくさんの気づきがありましたね。
目の不自由な人にとって安心な環境づくりについて、
考えるきっかけになる素晴らしい作品です。

教育長賞

山梨学院小学校 2年 雨宮 想さん
雨宮 粹さん

種類別と曜日別で
整理したことでいろいろな発見が
あったことがよく分かります。
家族へのインタビューがさらに
深い発見になっています。

教育長賞

山梨学院小学校 2年 野澤 紡さん



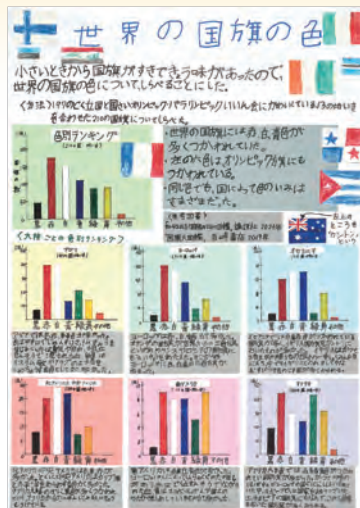
全国
コンクール
佳作

糖度計を使って
フルーツの甘さを数値化して
比べるのはとても楽しそうですね。
甘さの一番と人気の一番が
同じという結果も
面白いですね。



入選 山梨学院小学校 2年 **中澤 旺亮さん**

入選 山梨学院小学校 2年 **守屋 玲那さん**

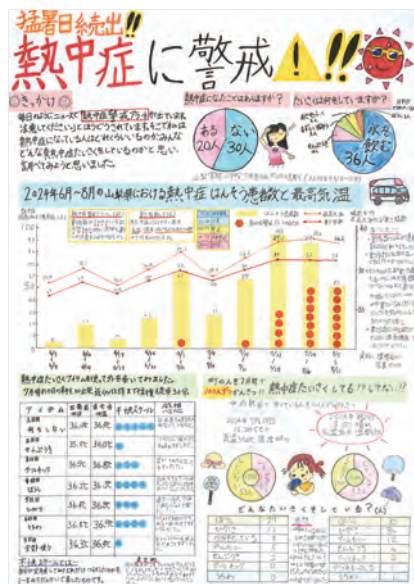


今年のオリンピック・パラリンピックで
たくさん国旗が見られましたね。
色で比べてみるだけでなく、大陸ごとに
比べるという視点が面白いですね。
分析もとてもいいですね。

グラフの色使いが上手で
とても分かりやすいグラフに
なっています。
イラストやレイアウトも
目をひく素敵な作品です。



第2部 (小学校3・4年生)



知事賞 山梨学院小学校 3年 **鷹野 光凛さん**

今年の夏も暑かったですね。
このグラフを読む人たちの
熱中症予防の意識がより高まりますね。
アイテムと不快スケールの
アイデアが大変面白いです。

教育長賞

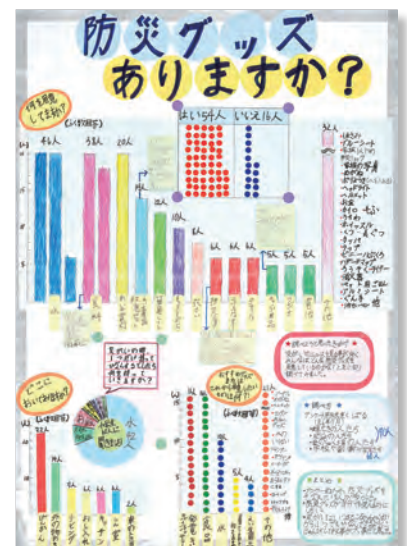
山梨学院小学校 3年
小澤 一葵さん

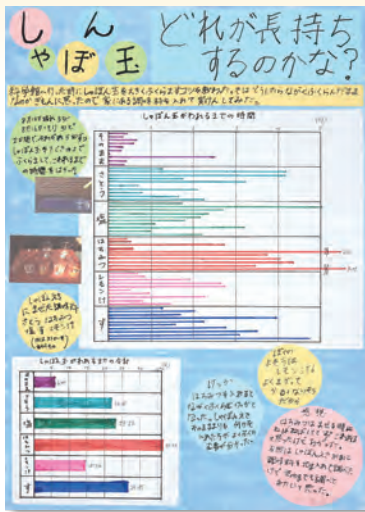


教育長賞

山梨学院小学校 3年
中村 和誠さん

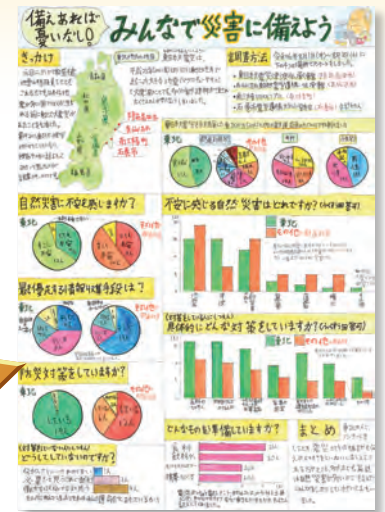
星や富士山について
様々な観点、グラフを使って、
わかりやすくまとめることができましたね。
一つ一つの記事がていねいに書かれており、
グラフがとても見やすいです。





一目で実験結果が分かるように工夫されています。しやばん玉のイメージをもとに作品全体が構成されているところが素敵です。

全国
コンクール
佳作



第3部 (小学校5・6年生)

入選 駿台甲府小学校 5年 **西中山 拓さん**



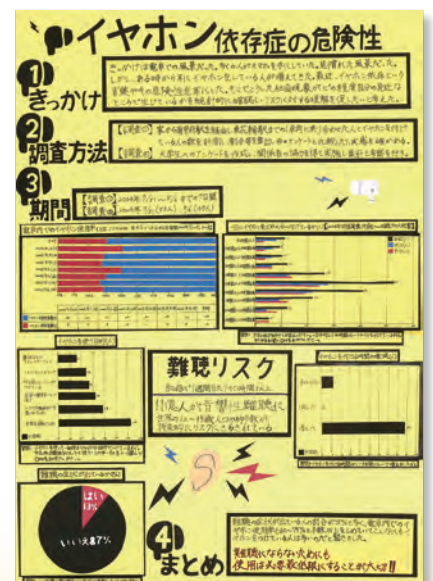
実際に東北地方に行き、アンケートを取り、丁寧にグラフにまとめたことが素晴らしいです。地元の人と県外の人意識の違いを比較したことで、地元の人への災害への強い思いが伝わってきます。

好きなことをテーマにたくさんの情報を集めましたね。それをグラフや表に整理することでたくさんの発見ができたことが素晴らしいです。

第4部 (中学生)

知事賞 駿台甲府中学校 1年 **志村 莉奈さん**

普段何気なく使っているイヤホンにも危険性があることを見る人に訴えかける素晴らしい作品です。全体のデザインやグラフの書き方も大変よく工夫されています。



第4部 (中学生)

教育長賞

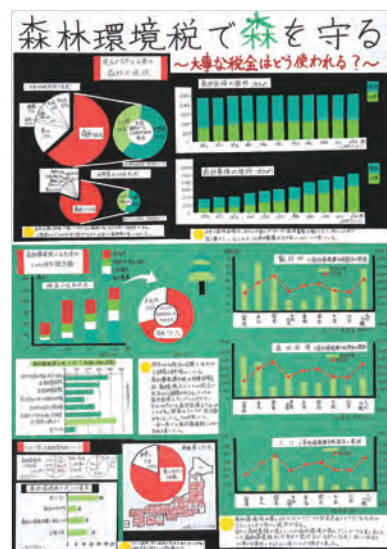
駿台甲府中学校 1年 佐藤 玲華さん



自分の関心と時事的出来事を 結びつけた素敵な作品です。 グラフの色分けが上手で結果が 一目でわかるところが素晴らしいです。

教育長賞

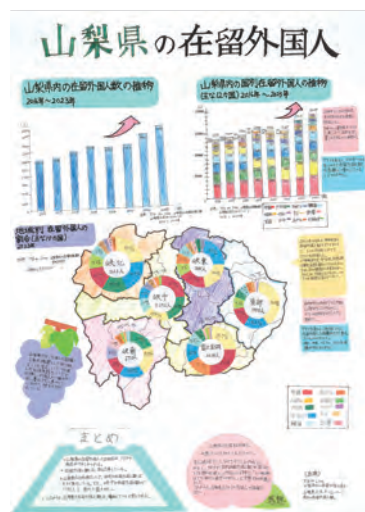
山梨大学教育学部附属中学校 2年 小田 千博さん



森林をテーマにした内容とデザインが ぴったりとあった素晴らしい作品です。 赤と緑の色の対比がとても映えて、目を引きます。 データの分析もしっかりできています。

入選

駿台甲府中学校 1年 保坂 咲来さん



山梨県に住む外国人の方々が 増加していることや 地域によって出身国のバランスが 違うことがよくわかります。 誰にとっても住みやすい山梨県に なるようにしたいですね。

入選

山梨大学教育学部附属中学校 2年 石丸 菜々美さん



日本の武道について考えさせられる 素晴らしい作品になっています。 文章とグラフの配置が整っており 調べたことがとても分かりやすいです。

第5部 (小・中学生のPCの作品)

教育長賞

駿台甲府中学校 1年

若尾 聡大さん

知事賞

北杜市立甲陵中学校 2年

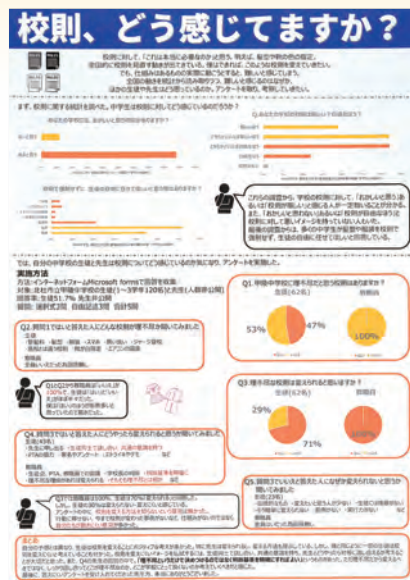
船津 心さん

全国
コンクール
佳作

自分の課題と感じ
ていることを意識調査を通して、
広い視野から考えを広げていく
様子がよくわかる作品です。
生徒だけでなく、先生からも
意見を聞き、考えたことも
素晴らしいですね。



たくさんの情報を、
デジタルを活用して分かりやすく
整理しています。
整理したからこそ特徴が明らかになり、
よい発見ができています。

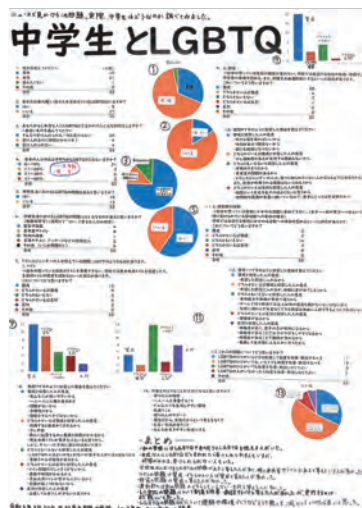


入選

北杜市立甲陵中学校 2年

細田 実咲さん

LGBTQに対する理解を
広げるととても良い資料として
まとめられています。
偏見や差別などの課題について、
一度立ち止まって考える
きっかけになる作品です。

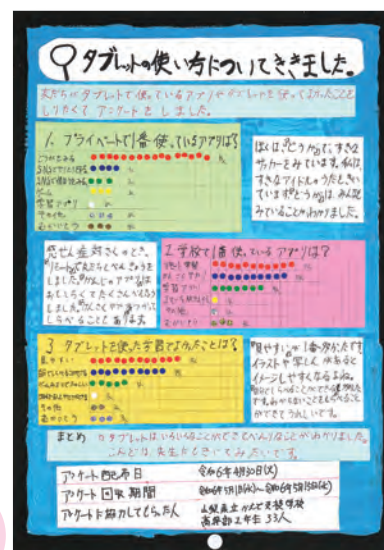


教育長賞

山梨県立かえで支援学校 高等部 2年

八十島 凜さん

渡邊 雄陽さん



第6部 (高等学校以上の生徒・学生及び一般)

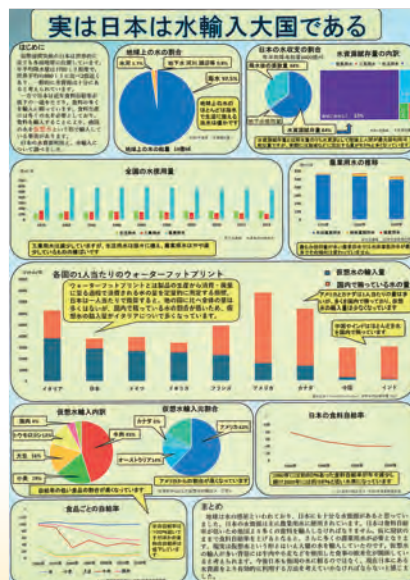
知事賞

山梨学院高等学校 1年

片桐 帆乃美さん

全国
コンクール
佳作

学校の学習でも
使われているタブレット
端末について着目して、
様々な観点で調べることが
できましたね。
皆さんの学びに役立っている
ことがよくわかります。

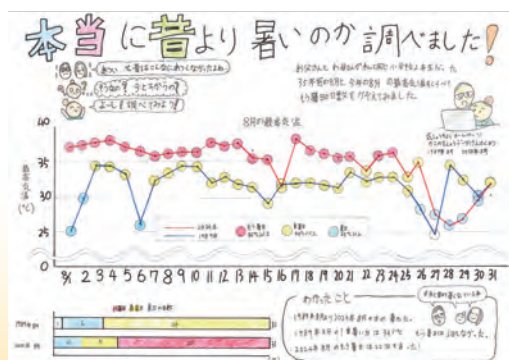


水資源が豊富と
捉えられている日本の違う
側面が知れる素敵な作品です。
グラフを中心にしやすい
レイアウトがとても
分かりやすいです。

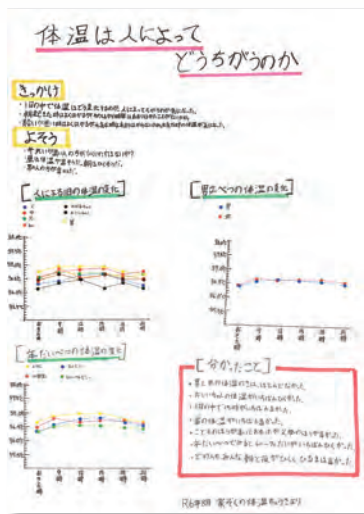
各部門佳作

第1部

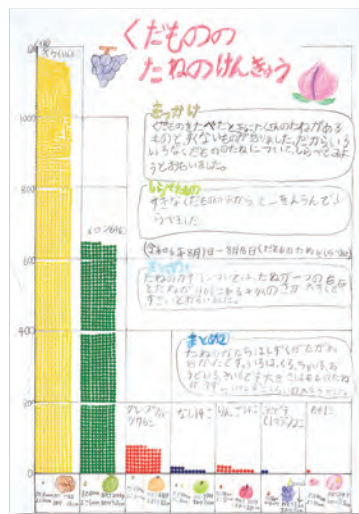
山梨学院小学校 2年 菊池 希さん



第1部 山梨学院小学校 2年
松井 莉杏さん



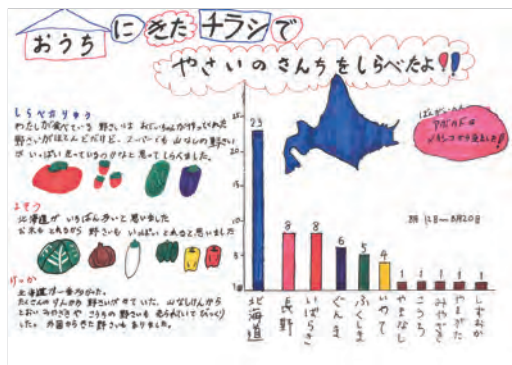
第1部 山梨学院小学校 2年
吉沢 志織さん



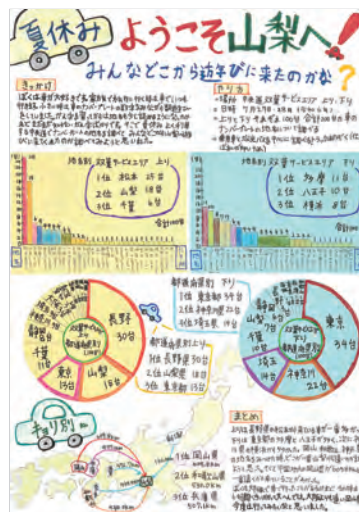
第1部 山梨学院小学校 2年
戸塚 巧真さん



第1部 山梨学院小学校 2年
小林 凛香さん



第2部 山梨学院小学校 3年
相山 拓澄さん



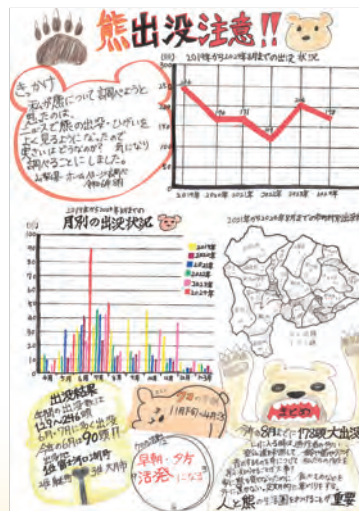
第2部 山梨学院小学校 4年
渡邊 瑞さん



第2部 山梨学院小学校 4年
岩間 絢さん



第2部 山梨学院小学校 4年
倉戸 杏さん

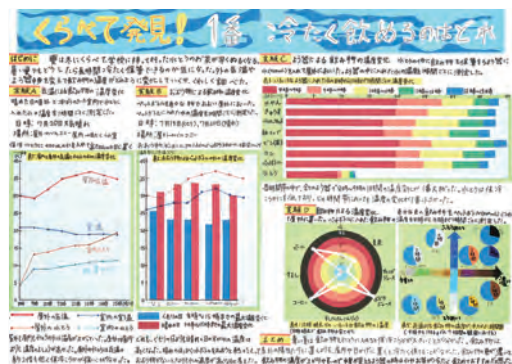


第2部 山梨学院小学校 4年
志村 六花さん



各部門佳作

第2部 山梨学院小学校 4年 高三野 世織さん



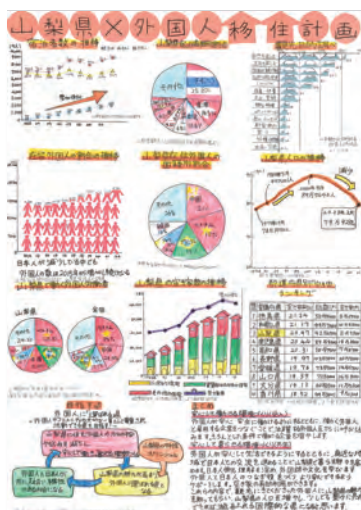
第4部 北杜市立甲陵中学校 2年 田村 佳穂さん



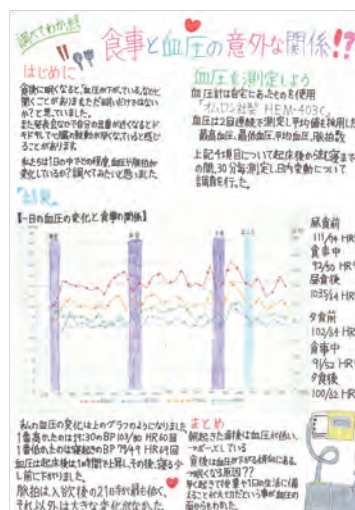
第4部 北杜市立甲陵中学校 2年 茂手木 志保さん



第4部 駿台甲府中学校 1年 桑原 幸来さん



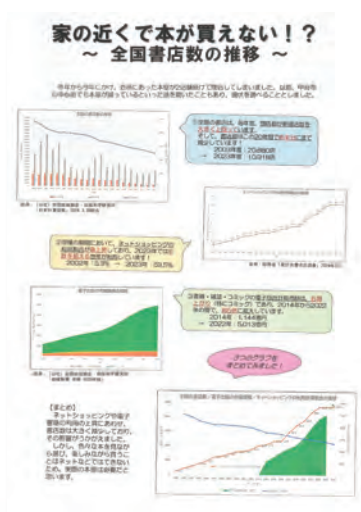
第4部 駿台甲府中学校 1年 住友 美月さん



第4部 駿台甲府中学校 1年 岡田 桃李さん



第5部 駿台甲府中学校 1年 遠藤 晃博さん



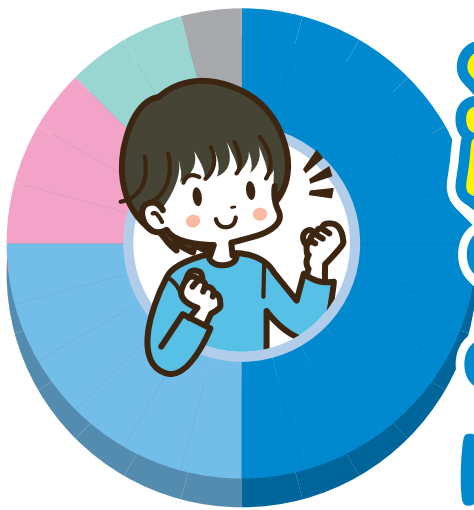
第5部 駿台甲府中学校 1年 山田 美陽さん



山梨県立かえで支援学校高等部 3年 第6部 雨宮 美咲さん



山梨県統計グラフコンクールは、統計グラフの作成を通して、皆さんに統計を理解し、親しんでいただくことを目的として毎年開催しており、昭和28年に第1回のコンクールがスタートしてから、今年で72回目となりました。
今回は465点の応募がありましたが、この作品集には、各部門の知事賞5点、教育長賞8点、入選8点、佳作19点の計40点を掲載してあります。



統計グラフ コンクール にチャレンジしてみよう!!

みなさんがつくった統計グラフを募集します。あなたが調べて感じたことを、統計グラフにまとめてみませんか？

県内在住・在学・在勤で小学生以上の方ならどなたでも応募できます。

入賞作品を集めた展示会も開催します。入賞作品のうち優秀な作品については、全国コンクールへ出品します。

応募者全員に参加賞をお贈りします。ふるってご応募ください!!



統計グラフの作成手順

01 (テーマ) 主題を決めよう

自分が調べたいことを決めます。



02 資料を集めよう

主題(テーマ)にあった資料(数値)を収集します。



03 グラフを決めよう

データや自分が伝えたい内容に応じて、使用するグラフを決定します。



04 仕上げ

単位や目盛りに注意しながら、グラフを仕上げます。



応募上の留意点

- ★作品の大きさはB2判(72.8cm×51.5cm)
- ★作品は、自分で考えてつくったものに限りません。
- ★テーマは自由です。ただし、小学校4年生以下の児童については、児童が自ら観察又は調査した結果をグラフにしてください。
- ★5人以内なら合作でもかまいません。
- ★ゆるキャラや五輪マークなど、ほかの人が作成したイラストや写真を使用しないでください。
- ★取材資料の出所をグラフの表面に明記してください。
- ★使用した統計資料の時点を作品に明記してください。
- ★例年6月に作品募集開始になります。

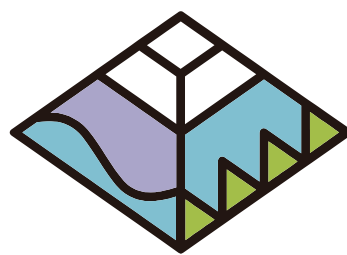
詳しい応募要領は、6月以降に、下記「やまなしの統計」ホームページを確認のうえ、ご応募ください。

完成



過去の入賞作品や応募方法については、山梨県統計調査課HPをご覧ください。
自分の作品を多くの県民のみなさんに見てもらうチャンスです。ふるってご応募ください。

「山梨県統計調査課」ホームページ <https://www.pref.yamanashi.jp/toukei/>



YAMANASHI

「統計からみたやまなしー令和6年度ー」

令和7年3月発行

山梨県県民生活部統計調査課

〒400-8501 甲府市丸の内一丁目6-1

☎ 055(223)1340

URL <https://www.pref.yamanashi.jp/toukei/>